

【席上配付2】

(自立支援協議会親会、権利擁護部会、就労支援専門部会、相談支援専門部会用)

H28.1.8

H28 実態調査の検討項目

1 H25 実態調査
①前回調査のとき利用者やご家族からの声で何かあったか。
②前回調査のときで質問数が多い、課題点が浮彫にならないという声が多くあったが、不要と思われる設問などあるか。
2 H28 実態調査票 (案)
①前回調査の反省点をふまえて、課題点をより浮彫にするために、他区で多く採用されている、入所者とそうでない者で区別した切り口で考えているかどうか。
②設問からもれている視点はないか。
③特に重点的にききたい、設問を深めていきたい項目はあるか。
3 サービス事業者への調査票 (案)
①新たにサービス事業者にも調査をしたいと考えているが、答えにくい質問はないか。
②どのようにすれば事業所が調査に協力しやすい(有効な回答が得られる)か。
③設問から落ちている視点はないか。
4 差別解消法について
①調査できいてみたいこと等はあるか。
5 その他
自由意見

しょうがいとうじしゃぶかいよう
(障害当事者部会用)

へいせい ねん がつ にち
平成28年1月8日

へいせい ねんど じったいちようさ む いけん
平成28年度の実態調査に向けて、ご意見をください。

い か とい こた へいせい ねんどじったいちようさひよう あん
以下の問と答え(平成28年度実態調査票(案))

ざいたく かた ちようさひよう ぬ だ なか
在宅の方の調査票から抜き出したもの)の中でわか
りにくい言葉を教えてください。問に答える必要はあ
りません。

とい しょうがいしゃ いっぱんしゅうろう ひつよう おも
問28 障害者が一般就労するためにはどのようなことが必要だと思います
か。(〇はいくつでも)

- | | |
|--|---|
| 1 しょうろう む そうだんしえん
就労に向けての相談支援 | 9 しょうがい おう じゅうなん きんむたいけい
障害に応じた柔軟な勤務体系 |
| 2 しょうろう そうだんしえん
就労してからの相談支援 | 10 しょくば しょうがいりかい そくしん
職場の障害理解の促進 |
| 3 てんしょく たいしょく おう そうだんしえん
転職・退職に応じた相談支援 | 11 ジョブコーチなどからのしえん
支援 |
| 4 しょうがいとくせい あ しょくぎょうくんれん
障害特性に合った職業訓練 | 12 しょくば か
職場のバリアフリー化 |
| 5 しょくば しゅうろうたいけん
職場での就労体験 | 13 つうきんけいろ か
通勤経路のバリアフリー化 |
| 6 じぶん あ しごと み しえん
自分に合った仕事を見つける支援 | 14 とく
特にない |
| 7 しょうがいしゃむ きゅうじんじょうほう ていきょう
障害者向けの求人情報の提供 | 15 た
その他 |
| 8 しょうがいとくせい あ たよう しごと
障害特性に合った多様な仕事() | |

とい す かん しえん ひつよう
問34 あなたは、住まいに関してどのような支援を必要としていますか。
(〇はいくつでも)

- | | | | |
|---|---|---|--------------|
| 1 | じゅうたくかいそうひよう かしつけ じよせい
住宅改造費用の貸付・助成 | 5 | グループホームなどの整備 |
| 2 | か くてんとうぼうし たいしんか さいがいたいさく
家具転倒防止や耐震化など災害対策 | 6 | とく
特にない |
| 3 | こうえいじゅうたく ゆうせんにゆうきよ かくじゅう
公営住宅への優先入居の拡充 | 7 | た
その他 |
| 4 | みんかんちんたいじゅうたく にゆうきよしえん
民間賃貸住宅の入居支援 | (|) |

とい とい しょうがいふくし りよう かた こんごりよう かた き
問39 問36にある障害福祉サービスを利用している方や今後利用したい方にお聞き
します。

とうりようけいかく さくせい すす
サービス等利用計画の作成について、どのように進めていきたいですか。
(〇はひとつ)

- きかんそうだんしえん しょくいん さくせい いらい
1 基幹相談支援センター職員に作成を依頼したい。
- してい う みんかん そうだんしえんじぎょうしょ そうだんしえんせんもんいん さくせい いらい
2 指定を受けた民間の相談支援事業所の相談支援専門員に作成を依頼し
たい。
- じぶん かぞく さくせい
3 セルフプランを自分や家族で作成したい。
- つうしょせつつ しょくいん ふくし ちしき みちか ひと しえん じぶん
4 通所施設の職員など福祉の知識のある身近な人が支援してくれたら、自分や
かぞく さくせい
家族でセルフプランを作成したい。
- くわ ないよう き そうだん
5 まず詳しい内容を聞くために、相談したい。
- とうりようけいかく
6 サービス等利用計画もセルフプランもよくわからない。

とい ちいき あんしん く しさく じゅうよう
問45 あなたが地域で安心して暮らしていくためには、どのような施策が重要だ
おも
と思いますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|--------------------------------------|--|
| 1 しょうがい たい りかい そくしん
障害に対する理解の促進 | 12 にゅうしょしせつ じゅうじつ
入所施設の充実 |
| 2 いりょうきかん じゅうじつ
医療機関サービスの充実 | 13 しょうがいしゃむ す かくほ
障害者向けの住まいの確保 |
| 3 きょういく いくせい じゅうじつ
教育・育成の充実 | 14 きょじゅうしえん じゅうじつ す さが
居住支援の充実(住まい探
しなど) |
| 4 こよう しゅうろうしえん じゅうじつ
雇用・就労支援の充実 | 15 たてもの どうろ か
建物・道路などのバリアフリー化 |
| 5 そうだんしえんたいせい じゅうじつ
相談支援体制の充実 | 16 どうじしゃどうし しえん しく
当事者同士で支援しあえる仕組
みづくり |
| 6 ほうもんけい じゅうじつ
訪問系サービスの充実 | 17 しゅみ かつどう じゅうじつ
趣味やスポーツ活動の充実 |
| 7 にっちゅうかつどうけい じゅうじつ
日中活動系サービスの充実 | 18 けいざいてきしえん じゅうじつ
経済的支援の充実 |
| 8 たんきにゅうしょ じゅうじつ
短期入所の充実 | 19 さいがいじしえん じゅうじつ
災害時支援の充実 |
| 9 いしそつうしえん じゅうじつ
意思疎通支援の充実 | 20 とく
特にない |
| 10 ふくしきき ほそうぐ じゅうじつ
福祉機器・補装具などの充実 | 21 た
その他 |
| 11 グループホームなどの整備
() | |

身体障害 報告書掲載項目

25年度実態調査骨子

設問		備考
問1. 回答者		
問2. 性別		
問2. 年齢		
問3. 持っている手帳の種類		
問3. 障害の程度「身体障害者手帳」		
問3. 障害の程度「愛の手帳（東京都療育手帳）」		
問3. 障害の程度「精神障害者保健福祉手帳」		
問3. 申請中の手帳の種類		
問4. 介護認定「要支援度」「要介護度」		
問5. 障害の部位、症状		
問6. 一緒に暮らしている方		
問7. 意思の伝達をする場合、特別な技術や用具を使っていますか		
問8. 住まいの種類について		
問9. 住まいで困っていること		
問10. 住まいを改善する際に、課題となること		
問11. 世帯の収入源「あなた自身の収入」		
問11. 世帯の収入源「あなたを含めた家族全体の収入」		
問12. 世帯の1か月あたりの収入		
問13-①. 障害基礎年金や障害厚生年金の受給状況		
問13-②. 障害基礎年金等を受給していない理由		
問14-①. 就労状況		
問14-②. 一般企業（非正規雇用を含む）への就職の希望		
問14-③. 1か月あたりの給与（賃金・工賃）		
問14-④. 現在働いている職場や仕事・作業への不満		
問15. 障害者が働くために必要な支援や環境		
問16-①. 介助を必要としていますか		
問16-②. 主に介助している方		
問17. 主に介助をしている方の性別		
問17. 主に介助をしている方の年齢		
問18. 主な介助者が困っていること		
問19. 主な介助者が一時的に介助ができないときの対応		
問20. 主な介助者の負担の感じ方「A身体的負担」		
問20. 主な介助者の負担の感じ方「I精神的負担」		
問20. 主な介助者の負担の感じ方「U経済的負担」		
問21. 日中主に過ごしているところ		
問22. 生活する上で、手助けが必要なこと		
問23. 現在または将来、不安や心配に感じていること		
問24. 日中活動として希望する過ごし方		
問25-①. 今後参加したいと思う余暇活動		
問25-②. 希望するスポーツ		

問25-③. 区が主催しているイベントで参加したいと思うもの		
問26. 外出の頻度		
問27. 外出の目的		
問28. 外出の際に困ること		
問29. 困ったときや悩んだ時の相談先		
問30. 相談している内容		
問31. 利用している障害福祉サービス等の量「居宅介護」		
問31. 利用している障害福祉サービス等の量「短期入所（ショートステイ）」		
問31. 利用している障害福祉サービス等の量「移動支援事業」		
問31. 利用している障害福祉サービス等の量「コミュニケーション支援事業」		
問32. 利用しているサービス内容の満足度「居宅介護」		
問32. 利用しているサービス内容の満足度「就労移行・就労継続支援」		
問32. 利用しているサービス内容の満足度「短期入所」		
問32. 利用しているサービス内容の満足度「生活介護・児童発達支援等通所施設」		
問32. 利用しているサービス内容の満足度「施設入所支援」		
問32. 利用しているサービス内容の満足度「グループホーム・ケアホーム」		
問32. 利用しているサービス内容の満足度「相談支援事業」		
問32. 利用しているサービス内容の満足度「移動支援事業」		
問32. 利用しているサービス内容の満足度「コミュニケーション支援事業」		
問32. 利用しているサービス内容の満足度「日常生活用具給付等事業」		
問33. 入所している施設の場所		
問34. 施設への入所年数		
問35. 施設に入所することとなった理由		
問36-①. 今後生活したい場所		
問36-②. 施設で生活したい理由		
問36-③. 施設を退所した後に生活したい場所		
問36-④. 施設を退所した後に送りたい生活		
問37. 障害福祉サービス等未利用者のサービス認知状況		
問38. 利用を希望するサービス「居宅介護」		
問38. 利用を希望するサービス「就労移行・就労継続支援」		
問38. 利用を希望するサービス「短期入所」		
問38. 利用を希望するサービス「生活介護・児童発達支援等通所施設」		
問38. 利用を希望するサービス「施設入所支援」		
問38. 利用を希望するサービス「グループホーム・ケアホーム」		
問38. 利用を希望するサービス「相談支援事業」		
問38. 利用を希望するサービス「移動支援事業」		
問38. 利用を希望するサービス「コミュニケーション支援事業」		
問38. 利用を希望するサービス「日常生活用具給付等事業」		
問39. 区のサービス【A知っていますか】「短期保護事業」		
問39. 区のサービス【A知っていますか】「緊急一時介護委託費の助成」		
問39. 区のサービス【A知っていますか】「紙おむつの支給」		
問39. 区のサービス【A知っていますか】「緊急通報・火災安全システム」		
問39. 区のサービス【A知っていますか】「理美容サービス」		
問39. 区のサービス【A知っていますか】「巡回入浴サービス」		

問39. 区のサービス【A知っていますか】「軽度障害者入浴」		
問39. 区のサービス【A知っていますか】「障害者歯科健康診査・診療」		
問39. 区のサービス【A知っていますか】「福祉講座」		
問39. 区のサービス【A知っていますか】「24時間緊急時相談支援事業」		
問39. 区のサービス【A知っていますか】「福祉タクシー」		
問39. 社会福祉協議会のサービス【A知っていますか】「権利擁護センター」		
問39. 社会福祉協議会のサービス【A知っていますか】「生き生きサービス」		
問39. 社会福祉協議会のサービス【A知っていますか】「車いすの貸し出し」		
問39. 社会福祉協議会のサービス【A知っていますか】「福祉車両の貸し出し」		
問39. 社会福祉協議会のサービス【A知っていますか】「ファミリーサポートセンター」		
問39. 区のサービス【B使っていますか】「短期保護事業」		
問39. 区のサービス【B使っていますか】「緊急一時介護委託費の助成」		
問39. 区のサービス【B使っていますか】「紙おむつの支給」		
問39. 区のサービス【B使っていますか】「緊急通報・火災安全システム」		
問39. 区のサービス【B使っていますか】「理美容サービス」		
問39. 区のサービス【B使っていますか】「巡回入浴サービス」		
問39. 区のサービス【B使っていますか】「軽度障害者入浴」		
問39. 区のサービス【B使っていますか】「障害者歯科健康診査・診療」		
問39. 区のサービス【B使っていますか】「福祉講座」		
問39. 区のサービス【B使っていますか】「24時間緊急時相談支援事業」		
問39. 区のサービス【B使っていますか】「福祉タクシー」		
問39. 社会福祉協議会のサービス【B使っていますか】「権利擁護センター」		
問39. 社会福祉協議会のサービス【B使っていますか】「生き生きサービス」		
問39. 社会福祉協議会のサービス【B使っていますか】「車いすの貸し出し」		
問39. 社会福祉協議会のサービス【B使っていますか】「福祉車両の貸し出し」		
問39. 社会福祉協議会のサービス【B使っていますか】「ファミリーサポートセンター」		
問39. 区のサービス【C使いたいですか】「短期保護事業」		
問39. 区のサービス【C使いたいですか】「緊急一時介護委託費の助成」		
問39. 区のサービス【C使いたいですか】「紙おむつの支給」		
問39. 区のサービス【C使いたいですか】「緊急通報・火災安全システム」		
問39. 区のサービス【C使いたいですか】「理美容サービス」		
問39. 区のサービス【C使いたいですか】「巡回入浴サービス」		
問39. 区のサービス【C使いたいですか】「軽度障害者入浴」		
問39. 区のサービス【C使いたいですか】「障害者歯科健康診査・診療」		
問39. 区のサービス【C使いたいですか】「福祉講座」		
問39. 区のサービス【C使いたいですか】「24時間緊急時相談支援事業」		
問39. 区のサービス【C使いたいですか】「福祉タクシー」		
問39. 社会福祉協議会のサービス【C使いたいですか】「権利擁護センター」		
問39. 社会福祉協議会のサービス【C使いたいですか】「生き生きサービス」		
問39. 社会福祉協議会のサービス【C使いたいですか】「車いすの貸し出し」		
問39. 社会福祉協議会のサービス【C使いたいですか】「福祉車両の貸し出し」		
問39. 社会福祉協議会のサービス【C使いたいですか】「ファミリーサポートセンター」		
問40. 東日本大震災で困ったこと		
問41. 災害に関して不安に感じていること		

問42-①. 災害時要援護者名簿への登録状況		
問42-②. 「登録したくない」と答えた理由		
問43. サービスなどの情報源で届いているもの		
問44. 必要な情報を得たいときに困ること		
問45. 日々の生活の中で1番強く感じるバリア		
問46. 理解不足や生活のしづらさを感じる理由		
問47. 障害理解を進めていくべき内容		
問48. 今後力を入れて欲しい施策や要望		

知的障害 報告書掲載項目

25年度実態調査骨子

設問		備考
問1. 回答者		
問2. 性別		
問2. 年齢		
問3. 持っている手帳の種類		
問3. 障害の程度「身体障害者手帳」		
問3. 障害の程度「愛の手帳（東京都療育手帳）」		
問3. 障害の程度「精神障害者保健福祉手帳」		
問4. 障害の部位、症状		
問5. 一緒に暮らしている方		
問6. 意思の伝達をする場合に特別な技術や用具を使っていますか		
問7. 住まいの種類について		
問8. 住まいで困っていること		
問9. 住まいを改善する際に課題となること		
問10. 世帯の収入源「あなた自身の収入」		
問10. 世帯の収入源「あなたを含めた家族全体の収入」		
問11. 年金・手当・仕送りなどをすべて合わせた世帯の1か月の収入		
問12-①. 障害基礎年金や障害厚生年金の受給状況		
問12-②. 障害基礎年金等を受給していない理由		
問13-①. 就労状況		
問13-②. 一般企業（非正規雇用を含む）への就職希望の有無		
問13-③. 1か月あたりの給与（賃金・工賃）		
問13-④. 現在働いている職場や仕事・作業への不満		
問14. 障害者が働くために必要な支援や環境		
問15-①. 介助を必要としていますか		
問15-②. 主な介助者		
問16. 主に介助をしている方の性別		
問16. 主に介助をしている方の年齢		
問17. 主に介助をしている方が困っていること		
問18. 主に介助している方が一時的に介助ができないときの対応		
問19. 主な介助者の負担の感じ方「ア. 身体的負担」		
問19. 主な介助者の負担の感じ方「イ. 精神的負担」		
問19. 主な介助者の負担の感じ方「ウ. 経済的負担」		
問20. 日中主に過ごしているところ		
問21. 生活する上で、手助けが必要なこと		
問22. 現在または将来、不安や心配に感じていること		
問23. 日中活動として希望する過ごし方、通所先、就学先等		
問24-①. 今後参加したいと思う余暇活動		
問24-②. 希望するスポーツ		
問24-③. 区等が主催しているイベント		
問25. 外出の頻度		

問26. 外出の目的		
問27. 外出の際に困ること		
問28. 困ったときや悩んだ時の相談先		
問29. 相談している内容		
問30. 利用している障害福祉サービス等の量「居宅介護」		
問30. 利用している障害福祉サービス等の量「短期入所（ショートステイ）」		
問30. 利用している障害福祉サービス等の量「移動支援事業」		
問30. 利用している障害福祉サービス等の量「コミュニケーション支援事業」		
問31. 利用しているサービス内容の満足度「居宅介護」		
問31. 利用しているサービス内容の満足度「就労移行・就労継続支援」		
問31. 利用しているサービス内容の満足度「短期入所」		
問31. 利用しているサービス内容の満足度「生活介護・児童発達支援等通所施設」		
問31. 利用しているサービス内容の満足度「施設入所支援」		
問31. 利用しているサービス内容の満足度「グループホーム・ケアホーム」		
問31. 利用しているサービス内容の満足度「相談支援事業」		
問31. 利用しているサービス内容の満足度「移動支援事業」		
問31. 利用しているサービス内容の満足度「コミュニケーション支援事業」		
問31. 利用しているサービス内容の満足度「日常生活用具給付等事業」		
問32. 現在の入所施設の場所		
問33. 入所年数		
問34. 現在の施設に入所することになった理由		
問35-①. 今後生活したい場所		
問35-②. 施設で生活したい理由		
問35-③. 施設を退所した後に生活したいところ		
問35-④. 施設を退所した後の生活方法		
問36. 障害福祉サービス等未利用者の認知状況		
問37. 利用、または利用継続を希望するサービス「居宅介護」		
問37. 利用、または利用継続を希望するサービス「就労移行・就労継続支援」		
問37. 利用、または利用継続を希望するサービス「短期入所」		
問37. 利用、または利用継続を希望するサービス「生活介護・児童発達支援等通所施設」		
問37. 利用、または利用継続を希望するサービス「施設入所支援」		
問37. 利用、または利用継続を希望するサービス「グループホーム・ケアホーム」		
問37. 利用、または利用継続を希望するサービス「相談支援事業」		
問37. 利用、または利用継続を希望するサービス「移動支援事業」		
問37. 利用、または利用継続を希望するサービス「コミュニケーション支援事業」		
問37. 利用、または利用継続を希望するサービス「日常生活用具給付等事業」		
問38. 区のサービス【A知っていますか】「短期保護事業」		
問38. 区のサービス【A知っていますか】「緊急一時介護委託費の助成」		
問38. 区のサービス【A知っていますか】「紙おむつの支給」		
問38. 区のサービス【A知っていますか】「緊急通報・火災安全システム」		
問38. 区のサービス【A知っていますか】「理美容サービス」		
問38. 区のサービス【A知っていますか】「巡回入浴サービス」		
問38. 区のサービス【A知っていますか】「軽度障害者入浴」		
問38. 区のサービス【A知っていますか】「障害者歯科健康診査・診療」		

問38. 区のサービス【A知っていますか】「福祉講座」		
問38. 区のサービス【A知っていますか】「24時間緊急時相談支援事業」		
問38. 区のサービス【A知っていますか】「福祉タクシー」		
問38. 社会福祉協議会のサービス【A知っていますか】「権利擁護センター」		
問38. 社会福祉協議会のサービス【A知っていますか】「いきいきサービス」		
問38. 社会福祉協議会のサービス【A知っていますか】「車いすの貸し出し」		
問38. 社会福祉協議会のサービス【A知っていますか】「福祉車両の貸し出し」		
問38. 社会福祉協議会のサービス【A知っていますか】「ファミリーサポートセンター」		
問38. 区のサービス【B使っていますか】「短期保護事業」		
問38. 区のサービス【B使っていますか】「緊急一時介護委託費の助成」		
問38. 区のサービス【B使っていますか】「紙おむつの支給」		
問38. 区のサービス【B使っていますか】「緊急通報・火災安全システム」		
問38. 区のサービス【B使っていますか】「理美容サービス」		
問38. 区のサービス【B使っていますか】「巡回入浴サービス」		
問38. 区のサービス【B使っていますか】「軽度障害者入浴」		
問38. 区のサービス【B使っていますか】「障害者歯科健康診査・診療」		
問38. 区のサービス【B使っていますか】「福祉講座」		
問38. 区のサービス【B使っていますか】「24時間緊急時相談支援事業」		
問38. 区のサービス【B使っていますか】「福祉タクシー」		
問38. 社会福祉協議会のサービス【B使っていますか】「権利擁護センター」		
問38. 社会福祉協議会のサービス【B使っていますか】「いきいきサービス」		
問38. 社会福祉協議会のサービス【B使っていますか】「車いすの貸し出し」		
問38. 社会福祉協議会のサービス【B使っていますか】「福祉車両の貸し出し」		
問38. 社会福祉協議会のサービス【B使っていますか】「ファミリーサポートセンター」		
問38. 区のサービス【C使いたいですか】「短期保護事業」		
問38. 区のサービス【C使いたいですか】「緊急一時介護委託費の助成」		
問38. 区のサービス【C使いたいですか】「紙おむつの支給」		
問38. 区のサービス【C使いたいですか】「緊急通報・火災安全システム」		
問38. 区のサービス【C使いたいですか】「理美容サービス」		
問38. 区のサービス【C使いたいですか】「巡回入浴サービス」		
問38. 区のサービス【C使いたいですか】「軽度障害者入浴」		
問38. 区のサービス【C使いたいですか】「障害者歯科健康診査・診療」		
問38. 区のサービス【C使いたいですか】「福祉講座」		
問38. 区のサービス【C使いたいですか】「24時間緊急時相談支援事業」		
問38. 区のサービス【C使いたいですか】「福祉タクシー」		
問38. 社会福祉協議会のサービス【C使いたいですか】「権利擁護センター」		
問38. 社会福祉協議会のサービス【C使いたいですか】「いきいきサービス」		
問38. 社会福祉協議会のサービス【C使いたいですか】「車いすの貸し出し」		
問38. 社会福祉協議会のサービス【C使いたいですか】「福祉車両の貸し出し」		
問38. 社会福祉協議会のサービス【C使いたいですか】「ファミリーサポートセンター」		
問39. 東日本大震災で困ったこと		
問40. 災害に関して不安に感じていること		
問41-①. 災害時要援護者名簿への登録状況		
問41-②. 「登録したくない」と答えた理由		

問42. 区が実施しているサービスなどの情報源で届いているもの		
問43. 必要な情報を得たいときに困ること		
問44. 日々の生活の中で1番強く感じるバリア		
問45. 理解不足や生活のしづらさを感じる理由		
問46. 障害理解を進めていくべき内容		
問47. 今後力を入れて欲しい施策や要望		

精神障害 報告書掲載項目

25年度実態調査骨子

設問		備考
問1. 回答者		
問2. 性別		
問2. 年齢		
問3. 持っている手帳の種類		
問3. 障害の程度「身体障害者手帳」		
問3. 障害の程度「愛の手帳（東京都療育手帳）」		
問3. 障害の程度「精神障害者保健福祉手帳」		
問3. 申請中の手帳の種類		
問4. 障害の部位、症状		
問5. 一緒に暮らしている方		
問6-①. 初めて医療機関を受診した年齢		
問7-①. 通院状況		
問7-②. 受診の頻度		
問7-③. 受診していない理由		
問8-①. 入院歴		
問8-②. 過去一年以内の入院		
問8-①. 入院回数		
問8-②. 入院期間		
問9. 医療について困っていること		
問10. 住まいの種類について		
問11. 住まいで困っていること		
問12-①. 世帯の収入源 「あなた自身の収入」		
問12-②. 世帯の収入源「あなたを含めた家族全体の収入」		
問13. 世帯の1か月あたりの収入		
問14-①. 障害基礎年金や障害厚生年金の受給状況		
問14-②. 障害基礎年金等を受給していない理由		
問15-①. 就労状況		
問15-②. 雇用形態(一般雇用または障害者雇用)		
問15-③. 一般企業への就職の希望		
問16. 1か月あたりの給与額		
問17. 職場や仕事・作業への不安・不満		
問18. 障害者が働くために大切なこと		
問19. 日中過ごしている場所		
問20. 手助けが必要なこと		
問21. 不安や心配に感じていること		
問22. 日中活動の希望		
問23-①. 今後参加したいと思う余暇活動		
問23-②. 希望するスポーツ		
問23-③. 区等が主催しているイベントで参加したいと思うもの		
問24. 外出の頻度		
問25. 外出の目的		

問26. 外出の際に困ること		
問27. 困った時の相談先		
問28. 相談の内容		
問29. 利用している障害福祉サービス等の量「居宅介護」		
問29. 利用している障害福祉サービス等の量「短期入所(ショートステイ)」		
問29. 利用している障害福祉サービス等の量「移動支援事業」		
問30. 利用しているサービス内容の満足度「居宅介護」(重度訪問介護、行動援護含む)		
問30. 利用しているサービス内容の満足度「就労移行・就労継続支援」		
問30. 利用しているサービス内容の満足度「短期入所(ショートステイ)」		
問30. 利用しているサービス内容の満足度「生活介護・児童発達支援等通所施設」		
問30. 利用しているサービス内容の満足度「施設入所支援」		
問30. 利用しているサービス内容の満足度「グループホーム・ケアホーム」		
問30. 利用しているサービス内容の満足度「相談支援事業」		
問30. 利用しているサービス内容の満足度「移動支援事業」		
問30. 利用しているサービス内容の満足度「地域活動支援センター」		
問31. 障害福祉サービス等の認知状況		
問32. 利用を希望するサービス「居宅介護」		
問32. 利用を希望するサービス「就労移行・就労継続支援」		
問32. 利用を希望するサービス「短期入所(ショートステイ)」		
問32. 利用を希望するサービス「生活介護・児童発達支援等通所施設」		
問32. 利用を希望するサービス「施設入所支援」		
問32. 利用を希望するサービス「グループホーム・ケアホーム」		
問32. 利用を希望するサービス「相談支援事業」		
問32. 利用を希望するサービス「移動支援事業」		
問33. 利用を希望するサービス「地域活動支援センター」		
問33. 東日本大震災において困ったこと		
問34. 災害に関して不安に感じていること		
問35-①. 災害時要援護者名簿への登録状況		
問35-②. 「登録したくない」と答えた理由		
問36. サービスなどの情報源で届いているもの		
問37. 必要な情報を得たいときに困ること		
問38. 日々の生活の中で1番強く感じるバリア		
問39. 障害者に対する理解不足や生活のしづらさを感じる理由		
問40. 障害理解を進めていくために必要なこと		
問41. 今後力を入れて欲しい施策や要望		
問42. 介助の必要性		
問43-①. 主な介助者の性別		
問43-②. 主な介助者の年齢		
問44. 介助者が困っていること		

難病 報告書掲載項目

25年度実態調査骨子

設問		備考
問1. 回答者		
問2. 性別		
問2. 年齢		
問3. 疾患群		
問4. 持っている手帳の種類		
問4. 障害の程度「身体障害者手帳」		
問4. 障害の程度「愛の手帳（東京都療育手帳）」		
問4. 障害の程度「精神障害者保健福祉手帳」		
問5. 介護認定「要支援度」「要介護度」		
問6. 障害の種類		
問7. 一緒に暮らしている方		
問8. 意思の伝達をする場合、特別な技術や用具を使っていますか		
問9-①. 難病での受診状況		
問9-②. 受診の頻度		
問10-①. 難病を理由に入院したこと		
問10-②. 難病が理由の入院回数		
問10-②. 難病が理由の入院期間		
問11. 難病の医療について困っていること		
問12. 住まいの種類について		
問13. 住まいで困っていること		
問14. 住まいを改善する際に、課題となること		
問15. 世帯の収入「あなた自身の収入」		
問15. 世帯の収入「あなたを含めた家族全体の収入」		
問16. 世帯の1か月あたりの収入		
問17-①. 障害基礎年金や障害厚生年金の受給状況		
問17-②. 障害基礎年金等を受給していない理由		
問18-①. 就労状況		
問18-②. 一般企業（非正規雇用を含む）への就職の希望		
問19. 1か月あたりの給与（賃金・工賃）		
問20. 現在働いている職場や仕事・作業への不満		
問21. 障害者が働くために必要な支援や環境		
問22-①. 介助を必要としていますか		
問22-②. 主に介助している方		
問23-①. 主に介助をしている方の性別		
問23-②. 主に介助をしている方の年齢		
問24. 主な介助者が困っていること)		
問25. 主な介助者が一時的に介助ができないときの対応		
問26. 主な介助者の負担の感じ方「A身体的負担」		
問26. 主な介助者の負担の感じ方「イ精神的負担」		
問26. 主な介助者の負担の感じ方「ウ経済的負担」		

問27. 日中主に過ごしているところ		
問28. 生活する上で、手助けが必要なこと		
問29. 現在または将来、不安や心配に感じていること		
問30. 日中活動として希望する過ごし方		
問31-①. 今後参加したいと思う余暇活動		
問31-②. 希望するスポーツ		
問31-③. 区等が主催しているイベントに参加したいと思うもの		
問32. 外出の頻度		
問33. 外出の目的		
問34. 外出の際に困ること		
問35. 困ったときや悩んだ時の相談先		
問36. 相談している内容		
問37. 障害者総合支援法及び児童福祉法に基づく障害福祉サービス等の利用状況		
問38. 利用している障害福祉サービス等の量「居宅介護」		
問38. 利用している障害福祉サービス等の量「短期入所（ショートステイ）」		
問38. 利用している障害福祉サービス等の量「移動支援事業」		
問38. 利用している障害福祉サービス等の量「コミュニケーション支援事業」		
問39. 利用しているサービス内容の満足度「居宅介護」		
問39. 利用しているサービス内容の満足度「就労移行・就労継続支援」		
問39. 利用しているサービス内容の満足度「短期入所」		
問39. 利用しているサービス内容の満足度「生活介護・児童発達支援等通所施設」		
問39. 利用しているサービス内容の満足度「施設入所支援」		
問39. 利用しているサービス内容の満足度「グループホーム・ケアホーム」		
問39. 利用しているサービス内容の満足度「相談支援事業」		
問39. 利用しているサービス内容の満足度「移動支援事業」		
問39. 利用しているサービス内容の満足度「コミュニケーション支援事業」		
問39. 利用しているサービス内容の満足度「日常生活用具給付等事業」		
問40. 入所している施設の場所		
問41. 施設への入所年数		
問42. 施設に入所することとなった理由		
問43-①. 今後生活したい場所		
問43-②. 施設で生活したい理由		
問43-③. 施設を退所した後に生活したい場所		
問43-④. 施設を退所した後に送りたい生活		
問44. 障害福祉サービス等の認知状況		
問45. 利用を希望するサービス「居宅介護」		
問45. 利用を希望するサービス「就労移行・就労継続支援」		
問45. 利用を希望するサービス「短期入所」		
問45. 利用を希望するサービス「生活介護・児童発達支援等通所施設」		
問45. 利用を希望するサービス「施設入所支援」		
問45. 利用を希望するサービス「グループホーム・ケアホーム」		
問45. 利用を希望するサービス「相談支援事業」		
問45. 利用を希望するサービス「移動支援事業」		
問45. 利用を希望するサービス「コミュニケーション支援事業」		

問45. 利用を希望するサービス「日常生活用具給付等事業」		
問46. 区のサービス【A知っていますか】「短期保護事業」		
問46. 区のサービス【A知っていますか】「緊急一時介護委託費の助成」		
問46. 区のサービス【A知っていますか】「紙おむつの支給」		
問46. 区のサービス【A知っていますか】「緊急通報・火災安全システム」		
問46. 区のサービス【A知っていますか】「理美容サービス」		
問46. 区のサービス【A知っていますか】「巡回入浴サービス」		
問46. 区のサービス【A知っていますか】「軽度障害者入浴」		
問46. 区のサービス【A知っていますか】「障害者歯科健康診査・診療」		
問46. 区のサービス【A知っていますか】「福祉講座」		
問46. 区のサービス【A知っていますか】「24時間緊急時相談支援事業」		
問46. 区のサービス【A知っていますか】「福祉タクシー」		
問46. 社会福祉協議会のサービス【A知っていますか】「権利擁護センター」		
問46. 社会福祉協議会のサービス【A知っていますか】「生き生きサービス」		
問46. 社会福祉協議会のサービス【A知っていますか】「車いすの貸し出し」		
問46. 社会福祉協議会のサービス【A知っていますか】「福祉車両の貸し出し」		
問46. 社会福祉協議会のサービス【A知っていますか】「ファミリーサポートセンター」		
問46. 区のサービス【B使っていますか】「短期保護事業」		
問46. 区のサービス【B使っていますか】「緊急一時介護委託費の助成」		
問46. 区のサービス【B使っていますか】「紙おむつの支給」		
問46. 区のサービス【B使っていますか】「緊急通報・火災安全システム」		
問46. 区のサービス【B使っていますか】「理美容サービス」		
問46. 区のサービス【B使っていますか】「巡回入浴サービス」		
問46. 区のサービス【B使っていますか】「軽度障害者入浴」		
問46. 区のサービス【B使っていますか】「障害者歯科健康診査・診療」		
問46. 区のサービス【B使っていますか】「福祉講座」		
問46. 区のサービス【B使っていますか】「24時間緊急時相談支援事業」		
問46. 区のサービス【B使っていますか】「福祉タクシー」		
問46. 社会福祉協議会のサービス【B使っていますか】「権利擁護センター」		
問46. 社会福祉協議会のサービス【B使っていますか】「生き生きサービス」		
問46. 社会福祉協議会のサービス【B使っていますか】「車いすの貸し出し」		
問46. 社会福祉協議会のサービス【B使っていますか】「福祉車両の貸し出し」		
問46. 社会福祉協議会のサービス【B使っていますか】「ファミリーサポートセンター」		
問46. 区のサービス【C使いたいですか】「短期保護事業」		
問46. 区のサービス【C使いたいですか】「緊急一時介護委託費の助成」		
問46. 区のサービス【C使いたいですか】「紙おむつの支給」		
問46. 区のサービス【C使いたいですか】「緊急通報・火災安全システム」		
問46. 区のサービス【C使いたいですか】「理美容サービス」		
問46. 区のサービス【C使いたいですか】「巡回入浴サービス」		
問46. 区のサービス【C使いたいですか】「軽度障害者入浴」		
問46. 区のサービス【C使いたいですか】「障害者歯科健康診査・診療」		
問46. 区のサービス【C使いたいですか】「福祉講座」		
問46. 区のサービス【C使いたいですか】「24時間緊急時相談支援事業」		
問46. 区のサービス【C使いたいですか】「福祉タクシー」		

問46. 社会福祉協議会のサービス【C使いたいですか】「権利擁護センター」		
問46. 社会福祉協議会のサービス【C使いたいですか】「生き生きサービス」		
問46. 社会福祉協議会のサービス【C使いたいですか】「車いすの貸し出し」		
問46. 社会福祉協議会のサービス【C使いたいですか】「福祉車両の貸し出し」		
問46. 社会福祉協議会のサービス【C使いたいですか】「ファミリーサポートセンター」		
問47. 東日本大震災で困ったこと		
問48. 災害に関して不安に感じていること		
問49-①. 災害時要援護者名簿への登録状況		
問49-②. 「登録したくない」と答えた理由		
問50. 区が実施しているサービスなどの情報源で届いているもの		
問51. 必要な情報を得たいときに困ること		
問52. 日々の生活の中で1番強く感じるバリア		
問53. 理解不足や生活のしづらさを感じる理由		
問54. 障害理解を進めていくべき内容		
問55. 今後力を入れて欲しい施策や要望		

就学前児 報告書掲載項目

25年度実態調査骨子

設問		備考
問1. 性別		
問1. 年齢		
問2-①. 持っている手帳の種類		
問2-①. 障害の程度「身体障害者手帳」		
問2-①. 障害の程度「愛の手帳（東京都療育手帳）」		
問2-①. 申請中の手帳の種類		
問2-②. 手帳を持っていない理由		
問3. 回答者		
問4. 子育てを主にしている方		
問5. (1) 母親の就労状況		
問5. (2) 父親の就労状況		
問6. 同居している家族		
問7. お子さんをみてもらえる人の有無		
問8. 平日の昼間に通っているところ		
問9. 区立幼稚園や区立保育園での生活で特に関心のあること		
問10. 区立幼稚園や区立保育園に週に通っている日数		
問11. 区立幼稚園・保育園での1日あたりの保育時間		
問12. 福祉センターに週に通っている日数		
問13. 福祉センターの通園に対して、特に関心のあること		
問14-①. 「区立幼稚園」保育や支援について感じていること		
問14-①. 「区立保育園」保育や支援について感じていること		
問14-①. 「福祉センター」保育や支援について感じていること		
問14-②. 問題の解決方法		
問14-③. その他意見		
問15. 幼稚園、保育園、福祉センターからの帰宅後や通っていない日の過ごし方		
問16-①. 私用、親の通院、不規則の就労等の目的で不規則に利用している区の一時的預かり事業		
問16-①. 一時的預かり事業の利用日数「幼稚園」		
問16-①. 一時的預かり事業の利用日数「一時保育所（キッズルーム）」		
問16-①. 一時的預かり事業の利用日数「区の短期保護（ショートステイ）事業」		
問16-①. 一時的預かり事業の利用日数「保育園」		
問16-①. 一時的預かり事業の利用日数「ベビーシッター」		
問16-①. 一時的預かり事業の利用日数「その他」		
問16-②. 不規則の一時的預かりを現在利用していない理由		
問17-①. 一時的預かり等の事業の利用意向		
問17-①. 一時的預かり等の事業を利用したい理由		
問17-①. 必要な日数「計」		
問17-①. 必要な日数「私用、リフレッシュ目的」		
問17-①. 必要な日数「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」		
問17-①. 必要な日数「不規則の就労」		
問17-①. 必要な日数「その他」		
問17-②. 子どもを預ける場合に望ましい事業形態		

問18. お子さんはふだん（いくつの）医療機関にかかっていますか		
問18. 医療機関の箇所数		
問19. お子さんとの外出の際に、困ること・困ったこと		
問20. 小学校に就学した後の学童保育事業（育成室）の利用意向		
問21. 子育てへの感じ方		
問22. あなたが感じている子育てにおける悩みや不安		
問23. お子さんのことでの相談相手・相談先		
問24. 子育て支援サービスの認知状況		
問24. 「ア. 両親学級・母親学級」【A知っている】		
問24. 「イ. 保健サービスセンターの相談サービス」【A知っている】		
問24. 「ウ. 家庭教育に関する学級・講座」【A知っている】		
問24. 「エ. 教育センター・教育相談室」【A知っている】		
問24. 「オ. 福祉センターこどもの発達相談」【A知っている】		
問24. 「カ. 子ども家庭支援センターの相談サービス」【A知っている】		
問24. 「ア. 両親学級・母親学級」【Bこれまでに利用したことがある】		
問24. 「イ. 保健サービスセンターの相談サービス」【Bこれまでに利用したことがある】		
問24. 「ウ. 家庭教育に関する学級・講座」【Bこれまでに利用したことがある】		
問24. 「エ. 教育センター・教育相談室」【Bこれまでに利用したことがある】		
問24. 「オ. 福祉センターこどもの発達相談」【Bこれまでに利用したことがある】		
問24. 「カ. 子ども家庭支援センターの相談サービス」【Bこれまでに利用したことがある】		
問24. 「ア. 両親学級・母親学級」【C今後利用したい】		
問24. 「イ. 保健サービスセンターの相談サービス」【C今後利用したい】		
問24. 「ウ. 家庭教育に関する学級・講座」【C今後利用したい】		
問24. 「エ. 教育センター・教育相談室」【C今後利用したい】		
問24. 「オ. 福祉センターこどもの発達相談」【C今後利用したい】		
問24. 「カ. 子ども家庭支援センターの相談サービス」【C今後利用したい】		
問25. 特別な支援・配慮を必要とする子どもを持つ家庭への支援策		
問26. 東日本大震災で困ったこと		
問27. 地震や火事などの災害に関して不安に感じていること		
問28-①. 災害時要援護者名簿への登録状況		
問28-②. 「登録したくない」と答えた理由		
問29. 日々の生活の中で1番強く感じるバリア		
問30. 理解不足や生活のしづらさを感じる理由		
問31. 障害理解を進めるための方法		

就学後児 報告書掲載項目

25年度実態調査骨子

設問		備考
問1. 性別		
問1. 年齢		
問2-①. 持っている手帳の種類		
問2-①. 障害の程度「身体障害者手帳」		
問2-①. 障害の程度「愛の手帳（東京都療育手帳）」		
問2-①. 障害の程度「精神障害者保健福祉手帳」		
問2-①. 申請中の手帳の種類		
問2-②. 手帳を持っていない理由		
問3. 回答者		
問4. 子育てを主にしている方		
問5. (1) 母親の就労状況		
問5. (2) 父親の就労状況		
問6. 同居している家族		
問7. お子さんをみてもらえる人の有無		
問8. 平日の昼間に通っているところ		
問9. 学校生活で特に関心のあること		
問10. 学校への通学手段		
問11-①. 学校生活等において、お子さん自身の不安や悩み【子ども回答以外】		
問11-①. 学校生活等において、お子さん自身の不安や悩み【子ども回答】		
問11-②. 学校生活等において、保護者として感じる不安や悩み		
問11-③. 子供本人の学校生活の不安や悩みの相談相手		
問12. 放課後の過ごし方		
問13. 週に育成室に通っている日数		
問14. 育成室での生活を送る上で、特に重要だと思えること		
問15. 通っている育成室と通学している学校の距離について		
問16. 1週間のうち、実際に利用している平均日数		
問16. 1週間のうち、利用したい希望日数		
問17. サービスの利用が出来ない日の過ごし方		
問18. サービスを利用したいと考える理由		
問19. お子さんとの外出の際に、困ること・困ったこと		
問20. 子育てへの感じ方		
問21. あなたが感じている子育てにおける悩みや不安		
問22. お子さんのことでの相談相手・相談先		
問23. 子育て支援サービスの認知状況		
問23. 「ア. 保健サービスセンターの相談サービス」【A知っている】		
問23. 「イ. 家庭教育に関する学級・講座」【A知っている】		
問23. 「ウ. 教育センター・教育相談室」【A知っている】		
問23. 「エ. 福祉センターこどもの発達相談」【A知っている】		
問23. 「オ. 子ども家庭支援センターの相談サービス」【A知っている】		
問23. 「ア. 保健サービスセンターの相談サービス」【B これまでに利用したことがある】		

問23. 「イ. 家庭教育に関する学級・講座」【Bこれまでに利用したことがある】		
問23. 「ウ. 教育センター・教育相談室」【Bこれまでに利用したことがある】		
問23. 「エ. 福祉センターこどもの発達相談」【Bこれまでに利用したことがある】		
問23. 「オ. 子ども家庭支援センターの相談サービス」【Bこれまでに利用したことがある】		
問23. 「ア. 保健サービスセンターの相談サービス」【C今後利用したい】		
問23. 「イ. 家庭教育に関する学級・講座」【C今後利用したい】		
問23. 「ウ. 教育センター・教育相談室」【C今後利用したい】		
問23. 「エ. 福祉センターこどもの発達相談」【C今後利用したい】		
問23. 「オ. 子ども家庭支援センターの相談サービス」【C今後利用したい】		
問24. 特別な支援・配慮を必要とする子どもを持つ家庭への支援策		
問25. 東日本大震災で困ったこと		
問26. 地震や火事などの災害に関して不安に感じていること		
問27-①. 災害時要援護者名簿への登録状況		
問27-②. 「登録したくない」と答えた理由		
問28. 日々の生活の中で1番強く感じるバリア		
問29. 理解不足や生活のしづらさを感じる理由		
問30. 障害理解を進めるための方法		

くみん せいかつ かん ちょうさ
区民の生活のニーズに関する調査

ひごろ ぶんきょうく ふくしぎょうせい りかい きょうりょく
日頃から、文京区の福祉行政にご理解ご協力をいただき、ありがとうございます。

ぶんきょうく みなさま せいかつじつたい いこう はあく ふくししきく けいかくてき すす
文京区では、皆様の生活実態や意向を把握して、福祉施策を計画的に進めていくための
きそりょう ちょうさ じっし
基礎資料とするために、調査を実施します。

いか がいとう くないざいじゅう さいいじょう かた なか むさくいちゅうしゅつ
以下のいずれかに該当する区内在住の 18 歳以上の方の中から無作為抽出により
たいしゅうしゃ
対象者とさせていただきます。

- しんたいしょうがいしゃてちょう も かた
・身体障害者手帳をお持ちの方
- あい てちょう も かた
・愛の手帳をお持ちの方
- せいしんしょうがいしゃほけん ふくしてちょう も かた
・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方
- あら しょうがいしゃ はんい くわ なんびょうかんじゃ かた
・新たに障害者の範囲に加わった難病患者の方
- てちょう も しょうがいふくし りょう かた
・手帳をお持ちではなく障害福祉サービスなどを利用している方
- じりつしえんいりょう せいしんつういんいりょう きゅうふ う かた
・自立支援医療（精神通院医療）の給付を受けている方

かいとう ないよう どうけいてき しゅうけい ぶんせき ほうこくしょ はっこう
ご回答いただいた内容は、統計的に集計・分析して、報告書として発行するとともに
ぶんきょうくこうしき し ちょうさ けっか しょうがいしゃけいかく へいせい
文京区公式ホームページでもお知らせします。調査の結果については障害者計画（平成 3
ねんど へいせい ねんど さくてい さんこう
0 年度から平成 3 2 年度まで）策定の参考にさせていただきます。

むきめい ほうしき かいとう こじん とくてい こじん かいとう
無記名アンケートの方式でご回答いただきますので、個人が特定されたり、個人の回答
ないよう あき ちょうさ しゅし りかい きょうりょく
内容が明らかになることはありません。この調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くだ
さいますよう、どうぞよろしくお願いいいたします。

へいせい ねん がつ
平成 28 年 月

ぶんきょうく ふくしぶ
文京区 福祉部

- てんじ ちょうさひょう ようい きぼう かた れんらく おく
※ 点字の調査票も用意しておりますのでご希望の方はご連絡ください。お送りいたします。
- ぶんきょうくない じゅうみんとうろく じゅうしょ ゆうそう ぶんきょうくない じゅうしょ
※ 文京区内に住民登録をしている住所に郵送していますが、文京区内に住所をおい
たましせつ にゅうしょ かた れんらく がいとう ちょうさひょう おく
たまま施設に入所をしている方はご連絡ください。該当する調査票をお送りいたし
ます。
- ちょうさ ざいたく かた たいしゅう ふくし す かた
※ この調査は在宅の方を対象としており、グループホーム・福祉ホームにお住まいの方
たいしゅう ふく
も対象に含まれます。

へいせい ねん がつ にち 平成28年〇月〇日(〇)までに、ポストに投函とうかんしてください

どうふう へんしんようふうとう かいとう か い ちょうさひょう い
同封の「返信用封筒」に、回答を書き入れたこの調査票ちょうさひょうを入れて、ポストに
投函とうかんしてください。 切手きってを貼る必要ははありません。

問い合わせ先 (土曜・日曜・祝日を除く、午前8時30分ぶんから午後5時じまで)

福祉部 障害福祉課 障害福祉係 Tel 03(5803)1211、Fax 03(5803)1352

〒112-8555 文京区春日1-16-21 文京シビックセンター9階かい

きにゆう せつめい きにゆう てつだ
記入の説明と記入のお手伝い

きにゆう せつめい きにゆう てつだ きぼう かた れんらく
記入についての説明や、記入のお手伝いをします。ご希望の方はご連絡ください。

<<<<<<<<<<< きにゆうじょう ねが
記入上のお願い >>>>>>>>>>

- 回答は、この調査票に直接書いてください。
- 質問によっては、一部の方のみに回答していただくものもあります。
- 回答は、あてはまる番号に○印をつけてください。
- 回答が「その他」になる場合は、()内にその内容を書いてください。
- 回答したくない質問は答えずに、次の質問に進んでください。
- この調査票には、名前を書かないでください。

ちようさ
ここから調査がはじまります

ちようさひよう な ほんにん
この調査票で、「あなた」とあるのは、『あて名ご本人』のことです。

できるかぎりあて名ご本人がお答えください。あて名ご本人が回答できない場合は、ご家族や介助の方が、あて名ご本人の立場で、現在の状況で回答してください。

とい ちようさひよう かいとう かた
問1 この調査票に回答していただく方はどなたですか。(○はひとつ)

- 1 あて名ご本人
- 2 ご家族の方
- 3 その他 ()

1 日本人について

問2 あなたの性別をお聞きします。(○はひとつ)

- 1 男性 2 女性

問3 あなたの年齢をお聞きします。平成28年10月1日現在の満年齢をお書きください。

歳

問4 あなたが持っている手帳の種類をお聞きします。手帳をお持ちの方は、等級・程度にも○をつけてください。(該当するものに○)

- 1 身体障害者手帳 (1級 2級 3級 4級 5級 6級)
- ① 肢体不自由 (上肢・下肢・体幹等)
- ② 音声・言語・そしゃく機能障害
- ③ 視覚障害
- ④ 聴覚・平衡機能障害
- ⑤ 内部障害 (心臓、呼吸器、腎臓、ぼうこう・直腸、小腸、免疫機能、肝臓)
- 2 愛の手帳 (1度 2度 3度 4度)
- 3 精神障害者保健福祉手帳 (1級 2級 3級)
- 4 これらの手帳は持っていない

問5 あなたの同居家族をお聞きします。(○はいくつでも)

- 1 父親 4 子 7 ひとり暮らし
- 2 母親 5 兄弟姉妹 8 グループホーム等での集団生活
- 3 配偶者 6 その他親族 9 その他()

2 障害と健康について

問6 あなたの障害や心身の不調について、あなたやご家族の方などが最初に気づいた時期をお聞きします。(〇はひとつ)

- | | | |
|----------|----------|-----------|
| 1 生まれたとき | 5 30～39歳 | 9 65～69歳 |
| 2 0～5歳 | 6 40～49歳 | 10 70～74歳 |
| 3 6～17歳 | 7 50～59歳 | 11 75歳以上 |
| 4 18～29歳 | 8 60～64歳 | |

問7 そのとき、誰に相談しましたか。(〇はいくつでも)

- | | |
|---------------------------|-----------------|
| 1 家族 | 7 障害福祉課の窓口 |
| 2 学校の教職員 | 8 障害福祉課以外の区の窓口 |
| 3 保育園・こども園・幼稚園の教職員 | 9 保健センター(保健師) |
| 4 民生委員・児童委員 | 10 文京総合福祉センター |
| 5 障害等の当事者会や家族の会 | 11 子ども家庭支援センター |
| 6 医療関係者(医師・看護師・ソーシャルワーカー) | 12 教育委員会・教育センター |
| | 13 児童相談センター |
| | 14 インターネット等の情報 |
| | 15 相談しなかった |
| | 16 その他 |
| | () |

とい
問8 あなたには、次の疾患や障害がありますか。(該当するものに○)

1 難病・特定疾患 なんびょう とくていしっかん →1に○を付けた方は問9、問10へ

2 慢性疾患(糖尿病・心臓疾患・
脳血管疾患・腎臓疾患・大腸の疾患等)

3 統合失調症 とうごうしつちょうしやう

4 気分障害(うつ病・躁うつ病) きぶんしやうがい びやう そう びやう

5 神経症 しんけいしやう

6 依存症(アルコール・薬物等) いぞんしやう やくぶつとう

7 知的障害 ちてきしやうがい

8 発達障害 はったつしやうがい →8に○を付けた方は問11、問12、問13へ

9 高次脳機能障害 こうじのうきのうしやうがい →9に○を付けた方は問14へ

10 特にない とく

11 その他(た)

じやうき
→上記1・8・9のいずれにも当てはまらない方は、問15へ

ここからは問8で「1 難病・特定疾患」と回答された方にお聞きします。

問9 問8で「1 難病・特定疾患」と回答された方にお聞きします。

病名（東京都発行の難病医療費等助成制度の医療券もしくは診断書に記載されている病名）等をお答え下さい。

病名（

診断を受けてからの期間（）年（）ヶ月

問10 問8で「1 難病・特定疾患」と回答された方にお聞きします。

平成25年4月から、障害福祉サービスの対象者に難病（130疾病）の方が追加されましたが、知っていますか。

1 知っている

2 知らない

とい はったつしょうがい かいとう かた き
ここからは問8で「8 発達障害」と回答された方にお聞きします。

とい とい はったつしょうがい かいとう かた き
問11 問8で「8 発達障害」と回答された方にお聞きします。
しんだんめい こた くだ れい こうはんせい はったつしょうがい がくしゅうしょうがい
診断名をお答え下さい。 例) 広汎性発達障害、学習障害 (LD) など

しんだんめい
診断名 ()

とい とい はったつしょうがい かいとう かた き
問12 問8で「8 発達障害」と回答された方にお聞きします。
じしん はったつしょうがい もと にちじょうせいかつ もんだい こんなん き
あなたご自身が、発達障害に基づく日常生活の問題や困難に気づいた
のはいつごろですか。

- | | | | |
|---|---|-----|----------------------------|
| 1 | しょうがっこうにゆうがくまえ さい
小学校入学前 (0~5歳) | 6 | しゅうしょく あと
就職した後 () 歳ころ |
| 2 | しょうがくせい さい
小学生のころ (6~12歳) | 7 | た
その他 |
| 3 | ちゅうがくせい さい
中学生のころ (13~15歳) | () | () |
| 4 | こうこうせい さい
高校生のころ (16~18歳) | 8 | とく もんだい こんなん
特に問題や困難はない |
| 5 | だいがく せんもんがっこうとう にゅうがく あと
大学・専門学校等に入学した後
(さいいじょう
(19歳以上)) | | |

とい とい はったつしょうがい かいとう かた き
問13 問8で「8 発達障害」と回答された方にお聞きします。
もんだい こんなん
それはどのような問題や困難でしたか。 (○はいくつでも)

- | | |
|---|--|
| 1 | たいじんかんけい ゆうじんとう かぞく のぞ
対人関係 (友人等・家族を除く)
ぐたいてき
(具体的に) |
| 2 | かぞくかんけい
家族関係
ぐたいてき
(具体的に) |
| 3 | がっこうかんけい
学校関係
ぐたいてき
(具体的に) |
| 4 | しゅうしょく しごと かん
就職・仕事に関すること
ぐたいてき
(具体的に) |
| 5 | しんしん じょうたい かん
心身の状態に関すること
ぐたいてき
(具体的に) |
| 6 | た
その他
ぐたいてき
(具体的に) |

ここからは問8で「9 高次脳機能障害」と回答された方にお聞きします。

問14 問8で「9 高次脳機能障害」と回答された方にお聞きします。

あなたには、次のような症状がありますか。(該当するものに○)

- 1 ミスが多い。じっくりと物事に集中できない(注意障害)
- 2 新しいことを覚えることができない(記憶障害)
- 3 日常生活や仕事の内容を計画して実行できない(遂行機能障害)
- 4 自分の行動や感情をコントロールすることができない
(感情失禁・興奮状態)
- 5 目の前の空間の半分に注意が向かない(半側空間無視)
- 6 話す、聞いて理解する、書く、読むことがうまくできない(失語症)
- 7 動作の手順や物の使い方がわからない(失行症)
- 8 麻痺している身体のことを忘れてしまう(半側身体失認)
- 9 地理や場所がわからなくなる(地誌的障害)
- 10 見ているものや聞いているものがわからなくなる(失認症)
- 11 その他(抑うつ状態・幻覚妄想等)

()

すべ かた き
ここからは全ての方にお聞きします。

とい しょうがい しんしん ふちょう いりょうきかん ちりょう う
問15 あなたは、障害や心身の不調について、どのような医療機関で治療を受
けたり、相談をしたりしていますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|---|---------------------------------|
| 1 せんもん しんりょうじょ
専門の診療所・クリニック | 4 いりょうきかん そうだん
医療機関には相談していない |
| 2 いっぱんびょういん だいがくびょういん
一般病院・大学病院 | 5 た
その他 |
| 3 せんもんびょういん りょういく か せいしんか
専門病院(療育・リハビリ科・精神科など) | () |

とい とい いりょうきかんいがい ふだん けんこう たいちょう わる とき か ぜ
問16 あなたは、問15の医療機関以外に、普段の健康や体調が悪い時(風邪な
ど)に気軽に相談できる診療所の「かかりつけ医」がいますか。
(〇はいくつでも)

- | | |
|--|--|
| 1 しんりょうじょ つういん
診療所・クリニック(通院) | |
| 2 しんりょうじょ おうしん ほうもんしんりょう
診療所・クリニック(往診や訪問診療) | |
| 3 なし | |
| 4 た
その他() | |

「かかりつけ医」とは、

みぢか ちいき しんりょうじょ にちじょうてき いりょう う けんこう かん そうだん
身近な地域の診療所などで日常的に医療を受けたり、健康に関する相談ができたり
する医師のことです。

とい しょうがいとう じゅしんじょうきょうとう き がいとう
問17 障害等について、受診状況等をお聞きします。(該当するものに〇)

- | | |
|---------------------------------------|---------------------------|
| 1 ていきてき つういん
定期的に通院している | 4 げんざいにゆういん
現在入院している |
| 2 ていきてき ほうもんしんりょう う
定期的に訪問診療を受けている | 5 げんざい つういん
現在は通院していない |
| 3 ていきてき ほうもんかんご う
定期的に訪問看護を受けている | 6 た
その他
() |

とい 問18 あなたは、毎日の生活の中で、どのような介助や支援が必要ですか。
まいにち せいかつ なか かいじょ しえん ひつよう
 (〇はいくつでも)

- | | | |
|--|---|--|
| 1 食事 <small>しょくじ</small> | 7 室内の移動 <small>しつない いどう</small> | 14 日常生活に必要な意思の伝達 <small>にちじょうせいかつ ひつよう いし でんたつ</small> |
| 2 排せつ <small>はい</small> | 8 洗顔・歯磨き <small>せんがん はみが</small> | 15 日常生活動作の見守り <small>にちじょうせいかつどうさ みまも</small> |
| 3 入浴 <small>にゅうよく</small> | 9 電話の利用 <small>でんわ りよう</small> | 16 薬の管理 <small>くすり かんり</small> |
| 4 寝返り <small>ねがえ</small> | 10 お金の管理 <small>かね かんり</small> | 17 区役所や事業者などの手続き <small>くやくしょ じぎょうしゃ てつづ</small> |
| 5 着替え <small>きが</small> | 11 日常の買い物 <small>にちじょう か もの</small> | 18 介助や支援は必要ない <small>かいじょ しえん ひつよう</small> |
| 6 調理・掃除・洗濯等の家事 <small>ちょうり そうじ せんたくとう かじ</small> | 12 通院、通学・通勤 <small>つういん つうがく つうきん</small> | 19 その他 <small>た</small> |
| | 13 通院、通学・通勤 <small>つういん つうがく つうきん</small> | () |
| | 以外の外出 <small>いがい がいしゅつ</small> | |

とい 問19 毎日の生活の中で介助や支援が必要な方にお聞きします。
まいにち せいかつ なか かいじょ しえん ひつよう なた き
 あなたを主に介助・支援している人はどなたですか。(〇はひとつ)

- | | | |
|-----------------------------|-------------------------------|----------|
| 1 父親 <small>ちちおや</small> | 4 子 <small>こ</small> | 7 ボランティア |
| 2 母親 <small>ははおや</small> | 5 その他親族 <small>た しんぞく</small> | 8 その他() |
| 3 配偶者 <small>はいぐうしゃ</small> | 6 ホームヘルパー | |

とい 問20 毎日の生活の中で介助や支援が必要な方にお聞きします。
まいにち せいかつ なか かいじょ しえん ひつよう なた き
おも かいじょしゃ かいじょ しえん ぼあい
 主な介助者があなたを介助・支援できなくなった場合はどうしますか。
 (〇はいくつでも)

- | | |
|--|--------------------------------------|
| 1 一緒に住んでいる家族に頼む <small>いっしょ す かぞく たの</small> | 6 グループホーム、 |
| 2 別に住んでいる家族に頼む <small>べつ す かぞく たの</small> | 福祉ホームに入所する <small>ふくし にゅうしょ</small> |
| 3 ホームヘルプを利用する <small>りよう</small> | 7 病院に入院する <small>びょういん にゅういん</small> |
| 4 ショートステイを利用する <small>りよう</small> | 8 どうしたら良いかわからない <small>よ</small> |
| 5 施設に入所する <small>しせつ にゅうしょ</small> | 9 その他 <small>た</small> |
| | () |

3 相談や福祉の情報について

とい 問21 あなたには、日常生活で困っていることがありますか。
(○はいくつでも)

- | | |
|-------------------|---------------------------------|
| 1 健康状態に不安がある | 11 障害や病気に対する周囲の理解がない |
| 2 着替えや食事などが十分できない | 12 困ったとき相談する相手がいらない |
| 3 家事などが十分できない | 13 役所などの手続きが難しい |
| 4 介助者の負担が大きい | 14 近くに、病気や障害を理解した上で診てもらえる診療所がない |
| 5 外出に支障がある | 15 経済的に不安がある |
| 6 住まいに支障がある | 16 将来に不安を感じている |
| 7 就労について困っている | 17 日中することがない |
| 8 緊急時の対応に不安がある | 18 特にない |
| 9 災害時の避難に不安がある | 19 その他 |
| 10 人間関係に支障がある | () |

とい 問22 あなたが困ったときに相談する相手は誰ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|---------------------|------------------|
| 1 家族や親族 | 10 障害者福祉課の窓口 |
| 2 近所の人 | 11 保健センター(保健師) |
| 3 友人・知人 | 12 文京総合福祉センター |
| 4 民生委員・児童委員 | 13 福祉事務所のケースワーカー |
| 5 障害等の当事者会や家族の会 | 14 文京区社会福祉協議会 |
| 6 身体障害者相談員・知的障害者相談員 | 15 地域活動支援センター |
| 7 ヘルパー等福祉従事者 | 16 高齢者総合相談センター |
| 8 施設(通所・入所)の職員 | 17 インターネット等の情報 |
| 9 医療関係者 | 18 相談する相手はいない |
| (医師・看護師・ソーシャルワーカー) | 19 その他 |
| | () |

とい 問23 あなたは、区役所などに気軽に相談するためには、どのようなことが必要
く やくしょ きがる そうだん ひつよう
 だと思ひますか。(○はいくつでも)
おも

- | | | | |
|---|---|----|--|
| 1 | 電話やFAXでの相談
<small>でんわ そうだん</small> | 8 | 障害者やその家族など同じ立場の
人による相談
<small>しょうがいしゃ かぞく おな たちば
ひと そうだん</small> |
| 2 | 電子メールでの相談
<small>でんし そうだん</small> | 9 | どんな相談にも対応できる総合窓口
<small>そうだん たいおう そうごうまどぐち</small> |
| 3 | 自宅を訪問する相談
<small>じたく ほうもん そうだん</small> | 10 | 相談窓口に関する情報提供
<small>そうだんまどぐち かん じょうほうていきょう</small> |
| 4 | 休日や夜間の相談
<small>きゅうじつ やかん そうだん</small> | 11 | プライバシーの遵守
<small>じゅんしゅ</small> |
| 5 | 専門性の高い相談
<small>せんもんせい たか そうだん</small> | 12 | 特にない
<small>とく</small> |
| 6 | 身近な地域での相談
<small>みちか ちいき そうだん</small> | 13 | その他
<small>た</small> |
| 7 | 定期的な相談
<small>ていきてき そうだん</small> | | () |

とい 問24 あなたは、福祉に関する情報を、主にどこから得ていますか。
ふくし かん じょうほう おも え
 (○はいくつでも)

- | | | | |
|---|---------------------------------------|----|--|
| 1 | 区の広報紙
<small>く こうほうし</small> | 7 | インターネット |
| 2 | 区のホームページ
<small>く</small> | 8 | 新聞・書籍
<small>しんぶん しょせき</small> |
| 3 | 区の障害福祉課
<small>く しょうがいふくしか</small> | 9 | 障害等の当事者会や家族の会
<small>しょうがいどう とうじしゃかい かぞく かい</small> |
| 4 | 保健サービスセンター
<small>ほけん</small> | 10 | 医療機関
<small>いりょうきかん</small> |
| 5 | 福祉施設
<small>ふくししせつ</small> | 11 | 特にない
<small>とく</small> |
| 6 | テレビ・ラジオ | 12 | その他
<small>た</small> |
| | | | () |

4 日中活動や仕事について

問25 あなたは、平日の日中、主にどのように過ごしていますか。(○はひとつ)

- 1 正社員・正職員として働いている →1に○を付けた方は問26へ
- 2 パート・アルバイトなどで働いている →2に○を付けた方は問26へ
- 3 自宅で働いている
(自営業・内職・家業の手伝いなど) →3に○を付けた方は問26へ
- 4 福祉的就労をしている(作業所など) →4に○を付けた方は問26へ
- 5 福祉的就労以外の通所施設に通っている
- 6 大学・学校などに通っている
- 7 職業訓練中
- 8 就職活動中
- 9 自宅で家事をしている
- 10 育児をしている
- 11 特になにもしていない →11に○を付けた方は問27へ
- 12 休職中
- 13 その他()

→上記1~4、11のいずれにも当てはまらない方は問28へ

とい 問26 とい 問25 で「働いている(1~4)」と回答した方にお聞きします。

はたら かいとう かた き
しごと うえ こま
仕事をする上で困っていることはありますか (〇はいくつでも)

- | | |
|----------------|--------------------------|
| 1 収入が少ない | 7 職場の障害理解が不足している |
| 2 体力的につらい | 8 職場環境が障害に対応していない |
| 3 精神的につらい | 9 仕事を覚えるのが遅い、覚えられなくて叱られる |
| 4 通勤が大変 | 10 特にない |
| 5 職場の人間関係 | 11 その他 |
| 6 職場での相談相手がいない | () |

とい すす くだ
→問28 へ進んで下さい。

とい 問27 とい 問25 で「11 特になにもしていない」と回答した方にお聞きします。

しゅうろう つうしょ りゆう なん
あなたが就労や通所などをしていない理由は何ですか。
(〇はいくつでも)

- | | |
|---------------------|-------------------|
| 1 障害の程度や症状のため | 8 自分に合った活動の場がないため |
| 2 高齢のため | 9 働く自信がないため |
| 3 職場の人間関係に不安があるため | 10 働く必要がないため |
| 4 職場の障害理解に不安があるため | 11 どんな場所があるか分からない |
| 5 職場や活動の場に通うのが困難なため | 12 特に理由はない |
| 6 周囲から止められているため | 13 その他 |
| 7 自分に合った仕事がないため | () |

とい すす くだ
→問28 へ進んで下さい。

ここからは**すべて**の方**かた**にお**き**聞きます。

問28 障害者が一般就労するためにはどのようなことが必要だと思えますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1 就労に向けての相談支援 | 9 障害に応じた柔軟な勤務体系 |
| 2 就労してからの相談支援 | 10 職場の障害理解の促進 |
| 3 転職・退職に応じた相談支援 | 11 ジョブコーチなどからの支援 |
| 4 障害特性に合った職業訓練 | 12 職場のバリアフリー化 |
| 5 職場での就労体験 | 13 通勤経路のバリアフリー化 |
| 6 自分に合った仕事を見つける支援 | 14 特にない |
| 7 障害者向けの求人情報の提供 | 15 その他 |
| 8 障害特性に合った多様な仕事 | () |

問29 あなたは、休日や余裕のあるときに、どのように過ごしていますか。(〇はいくつでも)

- | | | |
|------------|----------|--------------|
| 1 趣味や学習活動 | 6 買い物 | 11 家でくつろぐ |
| 2 スポーツ・運動 | 7 飲食店に行く | 12 地域の行事への参加 |
| 3 ボランティア活動 | 8 読書 | 13 近所の散歩 |
| 4 友人・知人と会う | 9 旅行 | 14 特に何もしない |
| 5 演劇や映画の鑑賞 | 10 青年教室 | 15 その他 |
| | | () |

5 外出やバリアフリーについて

問30 あなたはどのくらいの頻度で外出していますか。(○はひとつ)

- | | | |
|----------|----------|------------|
| 1 ほぼ毎日 | 3 週に1~2回 | 5 あまり外出しない |
| 2 週に3~4回 | 4 月に1~3回 | |

問31 あなたは、外出に関してどのようなことで困っていますか。
(○はいくつでも)

- | | |
|---------------|-------------------|
| 1 歩道の段差や傾斜 | 7 疲れたときの休憩場所 |
| 2 建物の段差や階段 | 8 自動車・自転車に危険を感じる |
| 3 バスやタクシーの利用 | 9 外出するのに支援が必要である |
| 4 駅構内の移動や乗り換え | 10 外出したくても介助者がいない |
| 5 券売機の利用 | 11 特にない |
| 6 トイレの利用 | 12 その他 |
- ()

問32 あなたのお住まいをお聞きします。(○はひとつ)

- | | |
|----------------|---------------|
| 1 持ち家(一戸建て) | 5 公営住宅(都営・区営) |
| 2 持ち家(集合住宅) | 6 公社・公団賃貸住宅 |
| 3 民間賃貸住宅(一戸建て) | 7 グループホームなど |
| 4 民間賃貸住宅(集合住宅) | 8 その他 |
- ()

とい
問33 あなたは、住まいに関してどのようなことで困っていますか。
(○はいくつでも)

- | | |
|-------------|--------------|
| 1 玄関などの段差 | 6 手すりがない |
| 2 階段の昇り降り | 7 建物の老朽化 |
| 3 廊下や出入口が狭い | 8 家賃など住宅費の負担 |
| 4 風呂が使いにくい | 9 特にない |
| 5 トイレが使いにくい | 10 その他 |
- ()

とい
問34 あなたは、住まいに関してどのような支援を必要としていますか。
(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------|----------------|
| 1 住宅改造費用の貸付・助成 | 5 グループホームなどの整備 |
| 2 家具転倒防止や耐震化など災害対策 | 6 特にない |
| 3 公営住宅への優先入居の拡充 | 7 その他 |
| 4 民間賃貸住宅の入居支援 | () |

とい
問35 あなたは、区が「こころのバリアフリー」を進めていくためにどのような
ちから い おも
ことに力を入れるべきだと思いますか。(〇はいくつでも)

- 1 障害や障害者の生活を伝えるパンフレットの発行
- 2 障害者作品展やイベントの開催
- 3 地域や学校等で交流の機会を増やすこと
- 4 地域や学校等でともに学び、ともに暮らすこと
- 5 学校や生涯学習での障害に関する教育や情報提供
- 6 障害についての講演会や疑似体験会の開催
- 7 障害者の一般就労の促進
- 8 特にない
- 9 その他()

「こころのバリアフリー」

障害に対する差別や偏見、誤解や理解不足などからくる「こころの障壁(バリア)」を無くし、
社会の中で障害があることによる不利益を受けることなく、障害がある人もない人も共
に生活できる社会を実現していくことです。

6 福祉サービスについて

問36 あなたは、次のようなサービスを利用していますか。また、今後（2～3年以内に）利用したいと思いますか。既に利用しており、今後も利用したい方は「1」、「2」両方に○をつけてください。（○はいくつでも）

※ 問36でお伺いするサービスは、障害福祉サービス等です。介護保険サービスなど高齢者向けサービスは含めないでください。

(1) 障害福祉サービス（訪問系）

サービス名	サービスの内容	回答はこちらに ↓		
		1 現在 利用している	2 今後 利用したい	3 利用 希望はない
① 居宅介護 (ホームヘルプ)	自宅で身体介護・家事援助や通院等介助を行います。	1	2	3
② 重度訪問 介護	重度の障害者に、総合的な介護を行います。	1	2	3
③ 行動援護	行動障害のある方に、移動介護や危険回避の援護などを行います。	1	2	3
④ 重度 障害者等 包括支援	常に介護を必要として、意思疎通に著しい困難を有する最重度の障害者に、包括的なサービスを提供します。	1	2	3
⑤ 同行援護	視覚障害者の外出に同行し、移動の援護や移動に必要な情報の提供をします。	1	2	3
⑥ 短期入所 (ショートステイ)	介護者が介護できないとき、短期間の入所による介護を行います。	1	2	3

しょうがいふくし にっちゅうかつどうけい
 (2) 障害福祉サービス(日中活動系)

サービス名	サービスの内容	かいどう ↓ 回答はこちらに ↓		
		1 現在 りよう 利用している	2 今後 りよう 利用したい	3 利用 きぼう 希望はない
① 生活介護 せいかつかいご	つね かいご ひつよう 常に介護を必要とする しょうがいしゃ しせつ かいご 障害者に、施設などで介護や かつどうきかい ていきょう 活動機会を提供します。	1	2	3
② 療養介護 りょうようかいご	いりょう ひつよう しょうがいしゃ 医療を必要とする障害者に、 びょういん きのうくんれん かんご 病院などで機能訓練や看護・ かいご おこな 介護を行います。	1	2	3
③ 自立訓練 じりつくんれん (機能訓練・ きのうくんれん せいかつくんれん 生活訓練)	じりつせいかつ しんたいきのう 自立生活のために、身体機能や せいかつ のうりよく こうじょう 生活能力向上のための くんれん おこな 訓練を行います。	1	2	3
④ 就労移行支援 しゅうろういこうしえん	いっばんしゅうろう きぼう しょうがいしゃ 一般就労を希望する障害者 いっていきかんしゅうろう に、一定期間就労のための くんれん おこな 訓練を行います。	1	2	3
⑤ 就労継続支援 しゅうろうけいぞくしえん (A型・雇成型) がた こようがた	しょうがいしゃ こようがた しゅうろう 障害者に雇成型の就労や せいさんかつどう きかい ていきょう 生産活動の機会を提供します。	1	2	3
⑥ 就労継続支援 しゅうろうけいぞくしえん (B型・非雇成型) がた ひこようがた	しょうがいしゃ しゅうろう せいさんかつどう 障害者に就労や生産活動 きかい ていきょう の機会を提供します。	1	2	3

しょうがいふくし きょじゅうけい
 (3) 障害福祉サービス(居住系)

サービス名	サービスの内容	かいとう ↓ 回答はこちらに ↓		
		1 現在 りよう 利用している	2 今後 りよう 利用したい	3 利用 きぼう 希望はない
① 共同生活 えんじょ 援助 (グループホーム)	ちいぎせいかつ ししょう 地域生活に支障のない しょうがいしゃ きょうどうせいかつ いとな 障害者が共同生活を営む じゅうきよ にちじょうせいかつ えんじょ 住居で、日常生活の援助を おこな 行います。	1	2	3
② 施設入所支援	しょうがいしゃしえんしせつ にゅうしょ 障害者支援施設に入所する しょうがいしゃ かいご しえん てい 障害者に、介護などの支援を提 きょう 供します。		2	3

ほそうぐひ しきゅうとう
 (4) 補装具費の支給等

サービス名	サービスの内容	かいとう ↓ 回答はこちらに ↓		
		1 現在 りよう 利用している	2 今後 りよう 利用したい	3 利用 きぼう 希望はない
① 補装具費の しきゅうとう 支給等	しょうがいしゃ しんたいきのう ほかん 障害者の身体機能を補完する さくせい ほそうぐ ひよう ために作成された補装具の費用 しきゅう を支給します。	1	2	3

ちいきせいかつしえんじぎょう
(5) 地域生活支援事業

サービス名	サービスの内容	かいどう ↓ 回答はこちらに ↓		
		1 現在 りよう 利用している	2 今後 りよう 利用したい	3 利用 きぼう 希望はない
① 相談支援事業	ちいきせいかつ しえん 地域生活を支援するための さまざま そうだん おう 様々な相談に応じます。	1	2	3
② 移動支援事業	しゃかいさんか いどう ひつよう 社会参加のための移動に必要 しえん おこな な支援をヘルパーが行います。	1	2	3
③ 日常生活 用具給付事業	にちじょうせいかつ ふくしやうぐ 日常生活における福祉用具の きゅうふ おこな 給付を行います。	1	2	3
④ 日中一時 支援事業	かそく かいご にっちゅう 家族が介護できない日中やに、 じぎょうしょほんにん あず 事業所が本人を預かります。	1	2	3
⑤ 地域活動支援 センター事業	ちいきかつどうしえん にっちゅう 地域活動支援センターで、日中 かつどう しえん おこな 活動の支援を行います。	1	2	3
⑥ 意思疎通支援 事業	しゅわつうやくしゃ ようやくひつきしゃとう 手話通訳者、要約筆記者等の はけん 派遣により、コミュニケーション しえん を支援します。	1	2	3
⑦ 生活サポート 事業	ひつよう おう かし しえん 必要に応じて、家事などの支援を おこな 行います。	1	2	3
⑧ 福祉ホーム	ていがく りようきん きよしつとう ていきょう 低額な料金で居室等を提供 するとともに、にちじょうせいかつ ひつよう 日常生活に必要な しえん おこな 支援を行います。	1	2	3
⑨ 居住サポート 事業	ほしょうにん とう りゆう 保証人がいない等の理由で にゅうきよ こんなん かた にゅうきよ 入居が困難な方に、入居に ひつよう しえん おこな 必要な支援を行います。	1	2	3

にちじょうせいかつ
(6) 日常生活のサービス

サービス名	サービスの内容	かいとう ↓ 回答はこちらに ↓		
		1 現在 利用している	2 今後 利用したい	3 利用 希望はない
① リフトタクシー	くるま いすやストレッチャーで乗 車できるタクシーを運行します。	1	2	3
② タクシー利用券	かし しょうがいしゃとう にちじょうせいかつ 下肢の障害者等で、日常生活を 営むのに支障がある方にタクシー券 を交付します。リフト付きタクシーの 予約、迎車、ストレッチャー利用券を別 に交付します。	1	2	3
③ 自動車燃料 費助成	じどうしゃとう ねんりょうひ じよせい 自動車等の燃料費を助成します。	1	2	3
④ 心身障害者 理美容サービス	がいしゆつ こんなん かたとう りようし 外出が困難な方等に、理容師 等が自宅に出張して調髪 するための費用を助成します。	1	2	3
⑤ 介護人休養	じゅうどしんしんしょうがいしゃ じょうじかいご 重度心身障害者を常時介護 している方に、介護人を派遣し て休養の機会を提供します。	1	2	3
⑥ 紙おむつ費用 助成	じゅうどしんしんしょうがいしゃ かみ 重度心身障害者に、紙おむつ 費用を助成します。	1	2	3
⑦ 巡回入浴 サービス	さいたく ね じゅうどしんしん 在宅で寝たきりの重度心身 障害者に、巡回入浴車を派遣 して、入浴の機会を提供します。	1	2	3
⑧ 電話使用料の 助成	がいしゆつ こんなん かた でんわ 外出が困難な方に、電話 使用料を助成します。	1	2	3
⑨ 文京総合福祉 センターの 事業	しかくしょうがいしゃつうしょく こんれん こうざこう 視覚障害者通所訓練、講座講 習会、入浴、給食、機能 訓練、言語機能訓練、相談支援 等を実施します。	1	2	3

(7) 就労に関する支援

サービス名	サービスの内容	↓ 回答はこちらに ↓		
		1 現在 利用している	2 今後 利用したい	3 利用 希望はない
① 障害者就労支援事業	障害者の一般就労に向けた支援、職場定着への支援、日常生活への支援などを専門のコーディネーターにより実施します。	1	2	3
② 特例子会社への就労	事業主（企業）が設立する障害者の雇用に特別の配慮をした子会社での就労です。企業の法定雇用率に算定されます。	1	2	3

(8) 医療に関する支援

サービス名	サービスの内容	↓ 回答はこちらに ↓		
		1 現在 利用している	2 今後 利用したい	3 利用 希望はない
① 歯科診療	専門の医療機関で診察を行います。	1	2	3
② 医療費助成	身体障害者手帳、愛の手帳所持者及び特定疾病の患者で該当する方が、医療保険で診察等を受けた場合、自己負担分の費用を助成します。	1	2	3
③ 自立支援医療	障害を軽減する医療（更生医療・育成医療・精神通院）を給付します。	1	2	3

(9) せいしんしょうがいしゃ たいしょう しえん
精神障害者を対象とした支援

サービス名	サービスの内容	かいどう ↓ 回答はこちらに ↓		
		1 現在 りよう 利用している	2 今後 りよう 利用したい	3 利用 きぼう 希望はない
① ほけん 保健センター デイケア	グループでの活動を通じて生活習慣や対人関係を築けるようになるための場の提供を行います。	1	2	3
② せいしんかいいりょう 精神科医療 デイケア、 ナイトケア	精神科治療（医療保険）の一環。グループ活動を通して、生活習慣や対人関係の練習など社会復帰の準備を行う場です。	1	2	3
③ せいしんしょうがいしゃとう 精神障害者等 しゃかいさんかそくしん 社会参加促進 はいしよく 配食サービス	単身生活の精神障害者等に業者が配食をし、安否確認を行うとともに、保健師や相談員による訪問指導を行います。	1	2	3
④ せいしんしょうがいしゃ 精神障害者 しゃかいてきおう 社会適応 くんれんじぎょう 訓練事業	一般の協力事業所で一定期間、通所による就労訓練を行います。訓練手当の支給があります。	1	2	3

なんびょうかんじゃ かん しえん
 (10) 難病患者に関する支援

サービス名	サービスの内容	かいとう ↓ 回答はこちらに ↓		
		1 現在 りよう 利用している	2 今後 りよう 利用したい	3 利用 きぼう 希望はない
① 在宅難病 患者一時 入院事業	なんびょういりょうひとうじよせいじぎょう 難病医療費等助成事業の たいしやう かた かいごしゃ いちじてき 対象の方で、介護者が一時的に かいご ばあい とうきやうと 介護できなくなった場合、東京都が いたく びやういん たんきかん 委託している病院に短期間 にゆういん 入院することができます。	1	2	3
② パーキンソン 体操教室	びやうたいしやうしっかん パーキンソン病対象疾患の かんじゃおよ かぞく かた りがく 患者及び家族の方に、理学 りようほうし うんどう しどう おこな 療法士による運動の指導を行 います。	1	2	3
③ リウマチ・ リハビリ教室	かんせつ かんじゃおよ かぞく 関節リウマチの患者及び家族 かた りがくりようほうし の方に、理学療法士によるリハ しどう おこな ビリの指導を行います。	1	2	3

(11) その他^た

サービス名 ^{めい}	サービスの内容 ^{ないよう}	かいとう ↓ 回答はこちらに ↓		
		1 現在 ^{げんざい} りよう 利用している	2 今後 ^{こんご} りよう 利用したい	3 利用 ^{りよう} きぼう 希望はない
① せいねんこうけん 成年後見 せいとしえんじぎょう 制度支援事業	はんだんのうりよく ふじゅうぶん じぶん 判断能力が不十分で、自分の ざいさん けんり まも こんなん 財産や権利を守ることが困難な かた たい えんじょ おこな 方に対して援助を行います。	1	2	3
② ちいきふくしけんり 地域福祉権利 ようごじぎょう 擁護事業	しょうがい りゆう はんだんのうりよく 障害などの理由で判断能力 じゅうぶん かた きんせんかんり が十分ではない方の金銭管理 りよう てつだ やサービス利用などをお手伝い せいど する制度です。	1	2	3
③ さいがいじ 災害時 ようえんごしやとうろく 要援護者登録 めいぼ とうろく 名簿への登録	さいがいはっせいじ じぶん み まも 災害発生時に自分の身を守ること こんなん かたがた ほんにん もう で が困難な方々を本人の申し出に じぜん はあく さいがいじ じんそく より事前に把握して、災害時に迅速 えんじょ おこな な援助を行います。	1	2	3
④ きんきゅうつうほう 緊急通報 かさい システム・火災 あんぜん 安全システム	く とう ざいたくじゅうど ひとり暮らし等の在宅重度 しんしんしょうがいしやとう きんきゅうじたい 心身障害者等が緊急事態 おちい むせんはっほうきとう に陥ったとき、無線発報器等に きゅうご おこな より救護を行います。	1	2	3

とい
問37 あなたには、サービス利用に関して困っていることがありますか。
(○はいくつでも)

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1 サービスに関する情報が少ない | 6 利用したいサービスが利用できない |
| 2 区役所での手続きが大変 | 7 利用者負担(自己負担)が大きい |
| 3 利用できる回数や日数が少ない | 8 特にない |
| 4 事業者との利用日等の調整が大変 | 9 その他 |
| 5 サービスの質が良くない | () |

とい
問38 あなたは、介護保険の要支援・要介護認定を受けていますか。
(○はひとつ)

- 1 要支援・要介護認定を受けており、介護保険サービスを利用している
- 2 要支援・要介護認定を受けているが、介護保険サービスを利用していない
- 3 介護保険が利用できる年齢だが、要支援・要介護認定を受けていない
- 4 介護保険が利用できる年齢に到達していない

しょうがいしゃ かた よ せいかつ じつげん しょうがいふくし りよう かた
障害者の方のより良い生活を実現するため、障害福祉サービスを利用する方は

とうりようけいかく つく
「サービス等利用計画」を作ることとなりました。

じぶん じぶん く た
自分で自分のサービスを組み立てるセルフプランもあります。

● サービス等利用計画

しょうがいしゃ そうごうしえんほう さだ しょうがいふくし りよう さい ひつよう ほんにん
障害者総合支援法が定めている障害福祉サービスを利用する際に必要な、ご本人
けいかく
のための計画です。

ほんにん かぞく く してい う とくてい そうだんしえんじぎょうしょ そうだんしえんせんもんいん
ご本人・ご家族から、区の指定を受けた特定相談支援事業所の相談支援専門員に
いらい ほんにん かぞく きぼう せいかつ りよういこう もと けいかく
依頼をして、ご本人・ご家族の希望する生活やサービスの利用意向に基づいた計画を、
さくせい
作成してもらいます。

ほんにん じっさい りよう ばあい ていきょうじぎょうしょ
ご本人がサービスを実際に利用しようとする場合には、サービス提供事業所(ホーム
たんきにゆうしょ しゅうろうしえんじぎょうしやとう てはい ひつよう とうりよう
ヘルパーや短期入所、就労支援事業所等)の手配が必要となります。「サービス等利用
けいかく さくせい そうだんしえんせんもんいん ていきょうじぎょうしょ てはい れんらくちょうせい
計画」を作成すると、相談支援専門員が、サービス提供事業所の手配や連絡調整を
おこな
行います。

● セルフプラン

そうだんしえんせんもんいん いらい ほんにん かぞく けいかく さくせい
相談支援専門員に依頼せずに、ご本人・ご家族が計画を作成することもできます。サ
ていきょうじぎょうしょ てはい ほんにん かぞく おこな
ービス提供事業所の手配はご本人・ご家族が行うこととなります。

とい とい しょうがいふくし りよう かた こんごりよう かた き
問39 問36 にある障害福祉サービスを利用している方や今後利用したい方にお聞
きします。

とうりようけいかく さくせい すす
サービス等利用計画の作成について、どのように進めていきたいですか。

(○はひとつ)

- 1 基幹相談支援センター職員に作成を依頼したい。
- 2 指定を受けた民間の相談支援事業所の相談支援専門員に作成を依頼したい。
- 3 セルフプランを自分や家族で作成したい。
- 4 通所施設の職員など福祉の知識のある身近な人が支援してくれたら、自分や家族
でセルフプランを作成したい。
- 5 まず詳しい内容を聞くために、相談したい。
- 6 サービス等利用計画もセルフプランもよくわからない。

7 収入について

とい 問40 ^{ほんにん} ^{ねんしゅうがく} ^き ^{ぜいきんとう} ^さ ^ひ ^{まえ} ^{がく} ^{こた}
あなたご本人の年 収 額をお聞きします。税金等を差し引く前の額でお答
えください。(○はひとつ)

- | | |
|---|---|
| 1 ^{しゅうにゅう}
収 入 はない | 5 ^{まんえんいじょう} ^{まんえんみまん}
250万円以上～500万円未満 |
| 2 ^{まんえんみまん}
80万円未満 | 6 ^{まんえんいじょう} ^{まんえんみまん}
500万円以上～1,000万円未満 |
| 3 ^{まんえんいじょう} ^{まんえんみまん}
80万円以上～150万円未満 | 7 ^{まんえんいじょう}
1,000万円以上 |
| 4 ^{まんえんいじょう} ^{まんえんみまん}
150万円以上～250万円未満 | |

とい 問41 ^{ほんにん} ^{おも} ^{しゅうにゅう} ^{うちわけ} ^き
あなたご本人の主な 収 入 の内訳をお聞きします。(○は2つまで)

- | | |
|--|--|
| 1 ^{ねんきん} ^{しょうがいき} ^{そねんきん}
年金 (障 害 基礎年金など) | 5 ^{てあて} ^{しょうがいしやてあて}
手当 (障 害 者 手当など) |
| 2 ^{きゅうよ} ^{ほうしゅう} ^{いっばんしゅうろう}
給与・報酬 (一 般 就 労) | 6 ^{せいかつほ} ^{こひ}
生活保護費 |
| 3 ^{こうちん} ^{ふくしてぎしゅうろう}
工賃など (福 祉 的 就 労) | 7 ^{しんぞく} ^{ふよう} ^{えんじょ}
親族の扶養または援助 |
| 4 ^{じぎょうしゅうにゅう} ^{じえいぎょうとう}
事業 収 入 (自 営 業 等) | 8 ^た
その他 |
| | () |

8 さいがいたいさく 災害対策について

と
問42 あなたが、地震などの災害が発生したときに困ることや不安なことは何ですか。(〇はいくつでも)

- 1 さいがいの じょうほう し ほうほう
災害の情報を 知る方法がない
- 2 たす もと ほうほう
助けを 求める方法がない
- 3 ちか たす ひと
近くに 助けてくれる人がいない
- 4 ひとり ひなん
一人では 避難できない
- 5 ひなんじょ せつび しょうがい たいおう ふあん
避難所の設備が 障害に 対応しているか不安
- 6 ひなんじょ ひつよう しえん う ふあん
避難所で 必要な支援が 受けられるか不安
- 7 ひなんじょ ほか ひと いっしょ す むすか
避難所で 他の人と 一緒に過ごすのが 難しい
- 8 くすり いりょうてき かくほ ふあん
薬や医療的ケアを 確保できるかどうか不安
- 9 いりょうき き でんげんかくほ しんぱい
医療機器の電源確保が 心配
- 10 とく
特にない
- 11 その他 ()

と
問43 あなたは、災害に対してどのような備えをしていますか。
(〇はいくつでも)

- 1 ひごろ かそく さいがいの たいおう はな あ
日頃から 家族で 災害時の 対応を 話し合っている
- 2 ひじょうじも た ひん ようい ひじょうしょくとう びちく
非常時持ち出し品の用意、非常食等の 備蓄をしている
- 3 しっぺいとう ひつよう くすり いりょうきかん れんらくさき そな
疾病等で 必要な薬や医療機関の 連絡先などを 備えている
- 4 きんじょ ひと ちじんとう さいがいの たいおう たす ねが
近所の人や知人等に、災害が発生したときの 助けを お願いしている
- 5 ぶんきょうく さいがいの じょうえんごしゃとうろくめいぼ とうろく
文京区の「災害時要援護者登録名簿」に 登録している
- 6 とく
特にない
- 7 その他 ()

9 将来について

とい 問44 あなたは今後、どのような生活を希望しますか。(〇はひとつ)

- 1 ちいき どくりつ せいかつ 地域で独立して生活する
- 2 おや しんぞく せいかつ 親や親族のもとで生活する
- 3 にゆうきょ グループホームなどに入居する
- 4 くない しょうがいしゃ にゆうしょせつ にゆうしょ 区内に障害者の入所施設があれば入所する
- 5 とお よ しょうがいしゃ にゆうしょせつ にゆうしょ 遠くても良いので障害者の入所施設に入所する
- 6 こうれいしゃ にゆうしょせつ にゆうしょ 高齢者の入所施設に入所する
- 7 わからない

とい 問45 あなたが地域で安心して暮らしていくためには、どのような施策が重要だと思えますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|-----------------------------------|---|
| 1 しょうがい たい りかい そくしん 障害に対する理解の促進 | 12 にゆうしょせつ じゅうじつ 入所施設の充実 |
| 2 いりょうきかん じゅうじつ 医療機関サービスの充実 | 13 しょうがいしゃむ す かくほ 障害者向けの住まいの確保 |
| 3 きょういく いくせい じゅうじつ 教育・育成の充実 | 14 きょじゅうしえん じゅうじつ す さが 居住支援の充実(住まい探しなど) |
| 4 こよう しゅうろうしえん じゅうじつ 雇用・就労支援の充実 | 15 たてもん どうろ か 建物・道路などのバリアフリー化 |
| 5 そうだんしえんたいせい じゅうじつ 相談支援体制の充実 | 16 とうじしゃどうし しえん しく 当事者同士で支援しあえる仕組みづくり |
| 6 ほうもんけい じゅうじつ 訪問系サービスの充実 | 17 しゅみ かつどう じゅうじつ 趣味やスポーツ活動の充実 |
| 7 にっちゅうかつどうけい じゅうじつ 日中活動系サービスの充実 | 18 けいざいてきしえん じゅうじつ 経済的支援の充実 |
| 8 たんきにゆうしょ じゅうじつ 短期入所の充実 | 19 さいがいじしえん じゅうじつ 災害時支援の充実 |
| 9 いしそつうしえん じゅうじつ 意思疎通支援の充実 | 20 とく 特にない |
| 10 ふくしきき ほそうぐ じゅうじつ 福祉機器・補装具などの充実 | 21 た その他 |
| 11 グループホームなどの整備 | () |

じゅういけん
10 自由意見

とい 問46 く しょうがいしゃふくししさく かん いけん ようぼう
区の障害者福祉施策に関して、ご意見・ご要望などがありましたら、
じゅう か
ご自由にお書きください。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

か いけん ようぼう こべつ こた けいかくさくてい さい
※ お書きいただいたご意見・ご要望に、個別にお答えすることはできかねますが、計画策定の際の
さんこう
参考にさせていただきます。

しつもん いじょう お
質問は以上で終わりです。

たび ちょうさ きょうりょく まこと
この度は調査にご協力いただき、誠にありがとうございました。

へいせい ねん がつ にち どうふう へんしんようふうとう かいとう
平成28年〇月〇日 (〇)までに、同封の「返信用封筒」に、ご回答いた
ちょうさひょう い どうかん
だいたこの調査票を入れて、ポストに投函してください。

ふうとう きって は ひつよう
封筒に切手を貼る必要はありません。

こじんじょうほうほご かんてん ちょうさひょう ふうとう じゅうしょ なまえ
また、個人情報保護の観点から、調査票や封筒に、ご住所お名前を
か ねが
お書きにならないよう、お願いします。

平成 28 年度 (案)

しせつ にゆうしょ かに かつ
施設に入所している方

くみん せいかつ かん ちょうさ 区民の生活のニーズに関する調査

ひごろ ぶんきょうく ふくしぎょうせい りかい きょうりょく
日頃から、文京区の福祉行政にご理解ご協力をいただき、ありがとうございます。

ぶんきょうく みなさま せいかつじつたい いこう はあく ふくししきく けいかくてき すす
文京区では、皆様の生活実態や意向を把握して、福祉施策を計画的に進めていくた

めき そしりょう ちょうさ じっし ちょうさ しんたいしょうがいしゃてちょう あい
めの基礎資料とするために、調査を実施します。この調査は、身体障害者手帳、愛の

てちょう せいしんしょうがいしゃほけんふくしてちょう も かに なか ぶんきょうく しきゅうけつてい
手帳または精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方の中から、文京区が支給決定した

しせつにゆうしよしえんおよ りょうようかいご りょうちゆう さいいじょう かに たいしょうしゃ
施設入所支援及び療養介護のサービスをご利用中の 18 歳以上の方を対象者とさせ

ていただきました。

かいとう ないよう とうけいてき しゅうけい ぶんせき ほうこくしょ はっこう
ご回答いただいた内容は、統計的に集計・分析して、報告書として発行するとと

もぶんきょうくこうしき し ちょうさ けつか しょうがいしゃけいかく
もに文京区公式ホームページでもお知らせします。調査の結果については障害者計画

へいせい ねんど へいせい ねんど さくてい さんこう
(平成 30 年度から平成 32 年度まで) 策定の参考にさせていただきます。

むきめい ほうしき かいとう こじん とくてい こじん
無記名アンケートの方式でご回答いただきますので、個人が特定されたり、個人の

かいとうないよう あき ちょうさ しゅし りかい
回答内容が明らかになることはありません。この調査の趣旨をご理解いただき、ご

きょうりょく ねが
協力くださいますよう、どうぞよろしく願いいたします。

へいせい ねん がつ
平成 28 年 月

ぶんきょうく ふくしぶ
文京区 福祉部

へいせい ねん がつ にち とうかん
平成28年〇月〇日(〇)までに、ポストに投函してください

どうふう へんしんようふうとう かいとう か い ちょうさひょう い とうかん
同封の「返信用封筒」に、回答を書き入れたこの調査票を入れて、ポストに投函

してください。きって は ひつよう
切手を貼る必要はありません。

といあわせさき とうよう にちよう しゅくじつ のぞく ごぜん じ ぶん ごごじ
問合せ先 (土曜・日曜・祝日を除く、午前8時30分から午後5時まで)

ふくしぶ しょうがいふくしか しょうがいふくしかかり
福祉部 障害福祉課 障害福祉係 Tel 03(5803)1211、Fax 03(5803)1352

〒112-8555 ぶんきょうくかすが ぶんきょう かい
文京区春日1-16-21 文京シビックセンター9階

1 ほんにん ご本人について

とい 問2 あなたの性別をお聞きします。(○はひとつ)

1 だんせい
男性

2 じょせい
女性

とい 問3 あなたの年齢をお聞きします。平成28年10月1日現在の満年齢をお書き
ください。

さい
歳

とい 問4 あなたが持っている手帳の種類をお聞きします。手帳をお持ちの方は、
とうきゅう ていど 等級・程度にも○をつけてください。(該当するものに○)

1 しんたいしょうがいしゃてちょう きゅう きゅう きゅう きゅう きゅう きゅう
身体障害者手帳 (1級 2級 3級 4級 5級 6級)

① したいふじゆう じょうし か し たいかんとく
肢体不自由 (上肢・下肢・体幹等)

② おんせい げんご きのうしょうがい
音声・言語・そしゃく機能障害

③ しかくしょうがい
視覚障害

④ ちょうかく へいこうきのうしょうがい
聴覚・平衡機能障害

⑤ ないぶしょうがい しんそう こきゅうき じんそう ちよくちょう しょうちょう めんえききのう かんそう
内部障害 (心臓、呼吸器、腎臓、ぼうこう・直腸、小腸、免疫機能、肝臓)

2 あい てちょう ど ど ど ど
愛の手帳 (1度 2度 3度 4度)

3 せいしんしょうがいしゃほけんふくしてちょう きゅう きゅう きゅう
精神障害者保健福祉手帳 (1級 2級 3級)

4 これらの手帳は持っていない

2 しせつにゆうしょ 施設入所について

とい げんざいにゆうしょ しせつ ちいき き
問5 あなたが現在入所している施設のある地域をお聞きします。
(○はひとつ)

- | | | | |
|---|---|---|-------------------------|
| 1 | 23区内 <small>くない</small> | 4 | 東北 <small>とうほく</small> |
| 2 | 東京都(23区内を除く) <small>とうきょうと くない のぞ</small> | 5 | その他(<small>た</small>) |
| 3 | 関東甲信越(東京都を除く) <small>かんとうこうしんえつ とうきょうと のぞ</small> | | |

とい げんざい しせつ にゆうしょ ねんすう き
問6 あなたが現在の施設に入所してからの年数をお聞きします。
(○はひとつ)

- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1 | 1年未満 <small>ねんみまん</small> | 5 | 10年以上～20年未満 <small>ねんいじょう ねんみまん</small> |
| 2 | 1年以上～3年未満 <small>ねんいじょう ねんみまん</small> | 6 | 20年以上 <small>ねんいじょう</small> |
| 3 | 3年以上～5年未満 <small>ねんいじょう ねんみまん</small> | 7 | わからない |
| 4 | 5年以上～10年未満 <small>ねんいじょう ねんみまん</small> | | |

とい げんざい しせつ にゆうしょ き りゆう なん
問7 あなたが現在の施設に入所することに決めた理由は何ですか。
(○はいくつでも)

- | | | | |
|---|---|----|---|
| 1 | 家族から自立するため <small>かぞく じりつ</small> | 7 | 住まいに支障があったため <small>す ししょう</small> |
| 2 | リハビリや生活面の訓練を受けるため <small>せいかつめん くんれん う</small> | 8 | 在宅福祉サービスが不十分なため <small>ざいたくふくし ぶじゅうぶん</small> |
| 3 | 生活が保障され安心感があるため <small>せいかつ ほしょう あんしんかん</small> | 9 | 収入が不十分だったため <small>しゅうにゅう ぶじゅうぶん</small> |
| 4 | 家族による介助が難しくなったため <small>かぞく かいじょ むずか</small> | 10 | 家族などに勧められたため <small>かぞく すす</small> |
| 5 | 常時介助が必要なため <small>じょうじかいじょ ひつよう</small> | 11 | わからない |
| 6 | 医療的なケアが必要なため <small>いりょうてき ひつよう</small> | 12 | その他 <small>た</small> |
- ()

3 しせつ せいかつ 施設での生活について

とい ねんかん しゅっしんせたい しせつ はい まえ す いえ かえ かいすう
 問8 あなたが1年間に出身世帯（施設に入る前に住んでいた家）に帰る回数
 をお聞きします。（○はひとつ）

- 1 1回 3 6～9回 5 帰らない
 2 2～5回 4 10回以上

とい いちじ しゅっしんせたい しせつ はい まえ す いえ かえ
 問9 あなたが一時、出身世帯（施設に入る前に住んでいた家）に帰るときな
 どに困ることはありますか。（○はいくつでも）

- 1 帰る手段がない、または移動が難しい 6 帰ったときは一人であることが多い
 2 帰るときの介助者がいない 7 家族や親族がいない
 3 交通費などにお金がかかる 8 緊急の場合が不安である
 4 出身世帯の建物が障害に対応していない 9 特に困ることはない
 5 出身世帯では十分な介助が受けられない 10 その他
 （ ）

とい かぞく めんかい く かいすう き
 問10 あなたの家族が面会に来る回数をお聞きします。（○はひとつ）

- 1 週に1回以上 4 年に数回位
 2 月に2～3回位 5 家族の面会はない
 3 月に1回位

とい しせつ せいかつ まんぞく
 問11 あなたは、施設での生活に満足していますか。（○はひとつ）

- 1 非常に満足している 3 やや不満である 5 わからない
 2 やや満足している 4 非常に不満である

とい げんざい く なか こま ふあん かん
 問12 あなたが現在の暮らしの中で、困ることや不安に感じていることはあります
 ですか。(〇はいくつでも)

- | | | | |
|---|-------------------------|----|----------------------|
| 1 | 身の回りのことが自分では
十分にできない | 8 | 施設の職員の対応に不満がある |
| 2 | 健康状態に不安がある | 9 | 人間関係がうまく築けない |
| 3 | プライバシーが十分に保たれない | 10 | 困ったとき相談する相手がいない |
| 4 | 1日の生活のリズムが自由にならない | 11 | 家族とあまり会えない |
| 5 | 施設の設備に不満がある | 12 | 将来の生活に何となく
不安を感じる |
| 6 | 仕事や訓練に不満がある | 13 | 特に困ることはない |
| 7 | 外出の機会が少ない | 14 | その他 |
- ()

とい げんざいにゆうしょ しせつ たい ようぼう
 問13 あなたは、現在入所している施設に対して、どのような要望があります
 か。(〇はいくつでも)

- | | | | |
|---|------------|----|---------------|
| 1 | 介護・看護の質の向上 | 8 | 職員の対応の改善 |
| 2 | 健康への配慮 | 9 | 余暇活動の充実 |
| 3 | プライバシーへの配慮 | 10 | 相談体制の充実 |
| 4 | 生活内容の改善 | 11 | 地域生活に向けた訓練の充実 |
| 5 | 施設の設備の改善 | 12 | 特にない |
| 6 | 仕事や訓練の改善 | 13 | その他 |
| 7 | 外出機会の増加 | | |
- ()

とい 問14 あなたは、休日など時間に余裕があるとき、主にどのように過ごしていますか。(〇はいくつでも)

- | | | |
|------------|-------------|--------------|
| 1 趣味や学習活動 | 6 ショッピングに行く | 11 自室などでくつろぐ |
| 2 スポーツ | 7 飲食店に行く | 12 地域の行事に参加 |
| 3 ボランティア活動 | 8 読書 | 13 近所の散歩 |
| 4 友人・知人と会う | 9 旅行 | 14 特になにもしない |
| 5 演劇や映画の鑑賞 | 10 青年教室 | 15 その他 |
- ()

とい 問15 あなたはどのくらいの頻度で外出していますか。(〇はひとつ)

- | | | |
|----------|----------|------------|
| 1 ほぼ毎日 | 3 週に1~2回 | 5 あまり外出しない |
| 2 週に3~4回 | 4 月に1~3回 | |

とい 問16 あなたご本人の年収額をお聞きします。税金等を差し引く前の額でお答えください。(〇はひとつ)

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 1 収入はない | 5 250万円以上~500万円未満 |
| 2 80万円未満 | 6 500万円以上~1,000万円未満 |
| 3 80万円以上~150万円未満 | 7 1,000万円以上 |
| 4 150万円以上~250万円未満 | |

とい 問17 あなたご本人の主な収入の内訳をお聞きします。(〇は2つまで)

- | | |
|----------------|---------------|
| 1 年金(障害基礎年金など) | 5 手当(障害者手当など) |
| 2 給与・報酬(一般就労) | 6 生活保護費 |
| 3 工賃など(福祉的就労) | 7 親族の扶養または援助 |
| 4 事業収入(自営業等) | 8 その他 |
- ()

4 今後の暮らし方について

問18 あなたは今後、どのような生活を希望しますか。(〇はひとつ)

- 1 施設を退所して、家族と生活したい →1に〇を付けた方は問19、問20、問21、問22へ
- 2 施設を退所して、独立して生活したい →2に〇を付けた方は問19、問20、問21、問22へ
- 3 施設を退所して、グループホームなどで生活したい →3に〇を付けた方は問19、問20、問21、問22へ
- 4 現在の施設で生活したい →4に〇を付けた方は問23へ
- 5 別の施設で暮らしたい →5に〇を付けた方は問24へ
- 6 わからない →6に〇を付けた方は問24へ

問19 問18で「施設を退所したい(1~3)」と回答した方にお聞きします。
地域でどのような暮らし方をしたいと思いますか。(〇はいくつでも)

- 1 企業などで一般就労したい
- 2 作業所などで福祉的就労をしたい
- 3 福祉的就労以外の通所施設に通いたい
- 4 就労や通所はしないで暮らしたい
- 5 わからない

問20 問18で「施設を退所したい(1~3)」と回答した方にお聞きします。
地域移行支援・地域定着支援を利用したいと思いますか。
(〇はそれぞれひとつ)

- 1 地域移行支援を

① 利用したい	② 利用したくない
---------	-----------
- 2 地域定着支援を

① 利用したい	② 利用したくない
---------	-----------

地域移行支援とは、平成24年度から始まったサービスで、障害者支援施設入所中の障害者や精神科病院入院中の精神障害のある方々に対し、退所・退院した後の住居探しや地域生活に移行するための相談や支援を行います。

地域定着支援とは、平成24年度から始まったサービスで、施設や病院を出て単身で居宅生活を始める方等に対し、緊急事態が生じた際の相談や緊急訪問を行います。

とい とい しせつ たいしょ かいとう かた き
問21 問18で「施設を退所したい(1~3)」と回答した方にお聞きします。
たいしょご ちいき く おも
退所後はどの地域で暮らしたいと思いますか。(〇はひとつ)

- | | |
|-------------------------------------|--------------------|
| 1 ぶんきょうくない
文京区内 | 3 た ちいき
その他の地域 |
| 2 げんざいにゆうしよ しせつ ちか
現在入所している施設の近く | 4 どこでもよい
どこでも良い |

とい とい しせつ たいしょ かいとう かた き
問22 問18で「施設を退所したい(1~3)」と回答した方にお聞きします。
たいしょご く ちいき なん
退所後に暮らす地域にのぞむことは何ですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|--------------------------------|-------------------------------------|
| 1 いりょうきかん おお
医療機関が多くある | 6 げんざい しせつ しえん う
現在の施設から支援を受けられる |
| 2 ひるま つうしよ しせつ
昼間に通所する施設がある | 7 かぞく す
家族などが住んでいる |
| 3 じゅうかんきょう よ
住環境が良い | 8 ざいたくふくし じゅうじつ
在宅福祉サービスが充実している |
| 4 こうつう へん よ
交通の便が良い | 9 とく
特にない |
| 5 なかねん す ちいき
長年住みなれた地域である | 10 た
その他 |

()

とい すす くだ
→問24へ進んで下さい。

とい 問23 とい げんざい しせつ せいかつ かいとう かた き
問18で「4 現在の施設で生活したい」と回答した方にお聞きします。
 げんざい しせつ せいかつ つづ りゆう なん
現在の施設での生活を続けたい理由は何ですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|----------------------------|--------------------------|
| 1 入所者や施設職員との関係が
良好なため | 6 自宅の構造が障害に対応していない |
| 2 環境や日中活動の内容等に
満足している | 7 健康面などで不安がある |
| 3 今の施設で技術や能力を身につ
けたい | 8 経済的に難しい |
| 4 すぐに入所できるグループホーム
などが無い | 9 家族の受け入れ体制が整っていない |
| 5 在宅サービスが充実していない | 10 地域で友人関係が持てるか不安が
ある |
| | 11 特に理由はない |
| | 12 その他
() |

とい すす くだ
→問24へ進んで下さい。

とい 問24 すべ かた き しょうがいしゃ ちいき あんしん く
全ての方にお聞きします。障害者が地域で安心して暮らしていくために
 しさく じゅうよう おも
は、どのような施策が重要だと思えますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|--------------------------------------|-----------------------|
| 1 障害に対する理解の促進 | 11 グループホームなどの整備 |
| 2 医療サービスの充実 | 12 入所施設の充実 |
| 3 教育・育成の充実 | 13 障害者向けの住まいの確保 |
| 4 雇用・就労支援の充実 | 14 居住支援の充実(住まい探しなど) |
| 5 相談支援体制の充実 | 15 建物・道路などのバリアフリー化 |
| 6 訪問系サービス(居宅介護などの
ホームヘルプ)の充実 | 16 当事者同士で支援しあえる仕組みづくり |
| 7 日中活動系サービス(生活介護や
就労支援などの通所事業)の充実 | 17 趣味やスポーツ活動の充実 |
| 8 短期入所の充実 | 18 経済的支援の充実 |
| 9 意思疎通支援(手話通訳者や
要約筆記者の派遣)の充実 | 19 災害時支援の充実 |
| 10 福祉機器・補装具などの充実 | 20 特になし |
| | 21 その他
() |

5 相談や福祉の情報について

問25 あなたが困ったときに相談する相手は誰ですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|--|--|
| 1 家族や親族
かぞく しんぞく | 8 官公庁の窓口 (区の障害福祉課等)
かんこうちょう まどぐち くしょうがいふくしかとう |
| 2 施設の職員
しせつ しょくいん | 9 保健サービスセンター
ほけん |
| 3 第三者委員会等
だいさんしゃいいんかいとう | 10 社会福祉協議会
しゃかいふくしきょうぎかい |
| 4 友人・知人
ゆうじん ちじん | 11 インターネット等の情報
とう じょうほう |
| 5 卒業した学校の教職員
そつぎょう がっこう きょうしょくいん | 12 相談する相手はいない
そうだん あいて |
| 6 障害等の当事者会や家族の会
しょうがいとう とうじしゃかい かぞく かい | 13 その他
た |
| 7 医療関係者
いりょうかんけいしゃ
(医師、看護師、ソーシャルワーカー)
いし かんごし | () |

問26 あなたは、福祉に関する情報を、主にどこから得ていますか。
(〇はいくつでも)

- | | |
|---|---|
| 1 官公庁の広報紙
かんこうちょう こうほうし | 7 新聞・書籍
しんぶん しょせき |
| 2 官公庁のホームページ
かんこうちょう | 8 障害等の当事者会や家族の会
しょうがいとう とうじしゃかい かぞく かい |
| 3 官公庁の窓口 (区の障害者福祉課等)
かんこうちょう まどぐち くしょうがいしゃふくしかとう | 9 医療機関
いりょうきかん |
| 4 保健センター
ほけん | 10 施設の職員
しせつ しょくいん |
| 5 テレビ・ラジオ | 11 特にない
とく |
| 6 インターネット | 12 その他
た |
| | () |

平成 28 年度 (案)

さいみまん かた ほごしや かた
18歳未満の方と保護者の方

くみん せいかつ かん ちょうさ 区民の生活のニーズに関する調査

ひごろ ぶんきょうく ふくしぎょうせい りかい きょうりょく
日頃から、文京区の福祉行政にご理解ご協力をいただき、ありがとうございます。
ぶんきょうく みなさま せいかつじつたい いこう はあく ふくししやく けいかくてき すず
文京区では、皆様の生活実態や意向を把握して、福祉施策を計画的に進めていくた
め基礎資料とするために、調査を実施します。

この調査の対象は、以下のいずれかに該当する区内在住の 18歳未満の児童とその
ほごしや かた
保護者の方です。

- ・身体障害者手帳をお持ちの方
しんたいしやうがいしやてちやう も かた
- ・愛の手帳をお持ちの方
あい てちやう も かた
- ・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方
せいしんしやうがいしやほけんふくしてちやう も かた
- ・新たに障害者の範囲に加わった難病患者の方
あら しやうがいしや はんい くわ なんびやうかんじや かた
- ・手帳をお持ちではなく障害福祉サービスなどを利用している方
てちやう も しやうがいふくし しやうがいふくし りやう 利用している方
- ・区立の小中学校の情緒障害等通級指導学級(以下、通級指導学級という)を利用している方
くりつ しやうちやうがっこう じやうちやうがいでんとうつうきやうしどうがつかきやう い か つうきやうしどうがつかきやう りやう 利用している方

- ・自立支援医療(精神通院医療)の給付を受けている方
じりつしえんいりやう せいしんつういんいりやう きやうふ う 利用している方

ご回答いただいた内容は、統計的に集計・分析して、報告書として発行するとともに
ぶんきょうくこうしき
文京区公式ホームページでもお知らせします。調査の結果については障害者計画(平成3
ねんど へいせい ねんど さくてい きんこう
0年度から平成32年度まで)策定の参考にさせていただきます。

無記名アンケートの方式でご回答いただきますので、個人が特定されたり、個人の回答
ないやう あき
内容が明らかになることはありません。この調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くだ
さいますよう、どうぞよろしくお願ひいたします。

へいせい ねん がつ
平成28年 月

ぶんきょうく ふくしぶ
文京区 福祉部

へいせい ねん がつ にち
平成28年〇月〇日(〇)までに、ポストに投函してください

どうふう へんしんやうふうとう かいとう か い ちょうさひやう い どうかん
同封の「返信用封筒」に、回答を書き入れたこの調査票を入れて、ポストに投函
してください。きって は ひつやう
切手を貼る必要はありません。

といあわせさま
問合せ先 (土曜・日曜・祝日を除く、午前8時30分から午後5時まで)

ふくしぶ しやうがいふくし課 しやうがいふくしかり
福祉部 障害福祉課 障害福祉係 Tel 03(5803)1211、Fax 03(5803)1352

〒112-8555 ぶんきょうくかすが 文京区春日1-16-21 ぶんきょう かい
文京シビックセンター9階

1 1 ^{ほんにん}ご本人について

とい 問2 あなたの性別をお聞きします。(○はひとつ)

1 ^{だんせい}男性

2 ^{じょせい}女性

とい 問3 あなたの年齢をお聞きします。平成28年10月1日現在の満年齢をお書き
ください。

さい
歳

とい 問4 あなたが持っている手帳の種類をお聞きします。手帳をお持ちの方は、
等級・程度にも○をつけてください。(該当するものに○)

1 ^{しんたいしょうがいしゃてちょう}身体障害者手帳 (1 ^{きゅう}級 2 ^{きゅう}級 3 ^{きゅう}級 4 ^{きゅう}級 5 ^{きゅう}級 6 ^{きゅう}級)

① ^{したいふじゆう じょうし か し たいかんと}肢体不自由 (上肢・下肢・体幹等)

② ^{おんせい げんご きのうしょうがい}音声・言語・そしゃく機能障害

③ ^{しかくしょうがい}視覚障害

④ ^{ちょうかく へいこうきのうしょうがい}聴覚・平衡機能障害

⑤ ^{ないぶしょうがい しんそう こきゅうき じんそう ちよくちょう しょうちょう めんえききのう かんそう}内部障害 (心臓、呼吸器、腎臓、ぼうこう・直腸、小腸、免疫機能、肝臓)

2 ^{あい てちょう ど ど 3度 4度}愛の手帳 (1度 2度 3度 4度)

3 ^{せいしんしょうがいしゃほけんふくしてちょう きゅう きゅう きゅう}精神障害者保健福祉手帳 (1級 2級 3級)

4 ^{てちょう も}これらの手帳は持っていない

とい 問5 あなたの同居家族をお聞きします。(○はいくつでも)

1 ^{ちちおや}父親

3 ^{きょうだいしまい}兄弟姉妹

5 ^{たしんぞく}その他親族

2 ^{ははおや}母親

4 ^{そふぼ}祖父母

6 ^たその他

()

2 障害と健康について

問6 あなたの障害や心身の不調について、あなたやご家族の方などが最初に気づいた時期をお聞きします。(〇はひとつ)

- | | | | | | |
|---|--------|---|----|----|-------|
| 1 | 生まれたとき | 5 | 3歳 | 8 | 6~8歳 |
| 2 | 0歳 | 6 | 4歳 | 9 | 9~11歳 |
| 3 | 1歳 | 7 | 5歳 | 10 | 12歳以上 |
| 4 | 2歳 | | | | |

問7 あなたには、次の疾患や障害がありますか。(該当するものに〇)

- 1 難病・特定疾患 →1に〇を付けた方は問8、問9へ
- 2 慢性疾患(糖尿病・心臓疾患・脳血管疾患等)
- 3 統合失調症
- 4 気分障害(うつ病・躁うつ病)
- 5 神経症
- 6 依存症(アルコール・薬物等)
- 7 知的障害
- 8 発達障害 →8に〇を付けた方は問10へ
- 9 高次脳機能障害 →9に〇を付けた方は問11へ
- 10 特にない
- 11 その他 ()

→上記1・8・9のいずれにも当てはまらない方は、問12へ

問8 問7で「1 難病・特定疾患」と回答された方にお聞きします。
病名(東京都発行の小児慢性疾患医療費助成制度の医療券もしくはは診断書に記載されている病名)等をお答え下さい。

病名 ()

診断を受けてからの期間 () 年 () ヶ月

とい 問9 とい 問7で「1 難病・特定疾患」と回答された方にお聞きします。
 へいせい ねん がつ しょうがいふくし たいしょうしゃ なんびょう しつぺい
 平成25年4月から、障害福祉サービスの対象者に難病(130疾病)
 かた ついか し
 の方が追加されましたが、知っていますか？

- 1 知っている 2 知らない

とい 問10 とい 問7で「8 発達障害」と回答された方にお聞きします。
 しんだんめい こた くだ
 診断名をお答え下さい。
 れい こうはんせい はったつしょうがい ちゅういけっかん たどうせいしょうがい がくしゅうしょうがい
 例) 広汎性発達障害、注意欠陥・多動性障害 (ADHD)、学習障害 (LD)
 など

しんだんめい
 診断名 ()

とい 問11 とい 問7で「9 高次脳機能障害」と回答された方にお聞きします。
 こうじのうきのうしょうがい かいとう かた き
 あなたには、次のような症状がありますか。(該当するものに○)

- 1 ミスが多い。じっくりと物事に集中できない(注意障害)
- 2 新しいことを覚えることができない(記憶障害)
- 3 日常生活や仕事の内容を計画して実行できない(遂行機能障害)
- 4 自分の行動や感情をコントロールすることができない
 (感情失禁・興奮状態)
- 5 目の前の空間の半分に注意が向かない(半側空間無視)
- 6 話す、聞いて理解する、書く、読むことがうまくできない(失語症)
- 7 動作の手順や物の使い方がわからない(失行症)
- 8 麻痺している身体のことを忘れてしまう(半側身体失認)
- 9 地理や場所がわからなくなる(地誌的障害)
- 10 見ているものや聞いているものがわからなくなる(失認症)
- 11 その他(抑うつ状態・幻覚妄想等)

()

すべ かた き
ここからは全ての方にお聞きします。

とい
問12 あなたの障害や心身の不調について、はじめてわかったのは、どのよう
なときでしたか。(○はひとつ)

- 1 生まれてまもなく知らされた
- 2 家族や周りの人が気づいた
- 3 乳幼児健診で知らされた
- 4 育児相談などで知らされた
- 5 医療機関で診察したときに知らされた
- 6 保育園、子ども園、幼稚園の教職員が気づいた
- 7 学校の教職員が気づいた
- 8 わからない
- 9 その他 ()

とい
問13 そのとき、誰に相談しましたか。(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------------------|--------------------|
| 1 家族 | 9 保健サービスセンター (保健師) |
| 2 学校の教職員 | 10 文京総合福祉センター |
| 3 保育園・子ども園・幼稚園の
教職員 | 11 子ども家庭支援センター |
| 4 民生委員・児童委員 | 12 教育委員会・教育センター |
| 5 障害等の当事者会や家族の会 | 13 児童相談センター |
| 6 医療関係者 (医師・看護師・
ソーシャルワーカー) | 14 インターネット等の情報 |
| 7 障害者福祉課の窓口 | 15 相談しなかった |
| 8 障害者福祉課以外の区の窓口 | 16 その他
() |

とい しょうがい しんしん ふちよう いりょうきかん ちりょう う
問14 あなたは、障害や心身の不調について、どのような医療機関で治療を受
けたり、相談をしたりしていますか。(〇はいくつでも)

- 1 専門の診療所・クリニック
- 2 一般病院・大学病院
- 3 専門病院(療育・リハビリ科・精神科など)
- 4 医療機関には相談していない
- 5 その他()

とい とい いりょうきかんいがい ふだん けんこう たいちょう わる とき か ぜ
問15 あなたは、問14の医療機関以外に、普段の健康や体調が悪い時(風邪な
ど)に気軽に相談できる診療所の「かかりつけ医」がいますか。
(〇はいくつでも)

- 1 診療所・クリニック(通院)
- 2 診療所・クリニック(往診や訪問診療)
- 3 なし
- 4 その他()

「かかりつけ医」とは、
身近な地域の診療所などで日常的に医療を受けたり、健康に関する相談ができたりする医師
のことです。

とい しょうがいとう じゅしんじょうきょうとう き がいとう
問16 障害等について、受診状況等をお聞きします。(該当するものに〇)

- | | |
|------------------|--------------|
| 1 定期的に通院している | 4 現在入院している |
| 2 定期的に訪問診療を受けている | 5 現在は通院していない |
| 3 定期的に訪問看護を受けている | 6 その他
() |

とい
問17 あなたは、毎日の生活の中で、どのような介助や支援が必要ですか。
(○はいくつでも)

- | | | | |
|---|------------------------------------|----|---|
| 1 | しょくじ
食事 | 9 | つういん つうえん つうがく つうきんいがい
通院、通園・通学・通勤以外の
がいしゅつ
外出 |
| 2 | はい
排せつ | 10 | にちじょうせいかつ ひつよう いし でんたつ
日常生活に必要な意思の伝達 |
| 3 | にゅうよく
入浴 | 11 | にちじょうせいかつどうさ みまも
日常生活動作の見守り |
| 4 | ねがえ
寝返り | 12 | かいじょ しえん ひつよう
介助や支援は必要ない |
| 5 | きが
着替え | | →12に○を付けた方は問20へ |
| 6 | しつない いどう
室内の移動 | 13 | た
その他 |
| 7 | せんがん はみが
洗顔・歯磨き | | () |
| 8 | つういん つうえん つうがく つうきん
通院、通園・通学・通勤 | | |

とい
問18 毎日の生活の中で介助や支援が必要な方にお聞きします。
あなたを主に介助・支援している人はどなたですか。(○はひとつ)

- | | | | | | |
|---|------------|---|----------------|---|----------|
| 1 | ちちおや
父親 | 3 | たしんぞく
その他親族 | 5 | ボランティア |
| 2 | ははおや
母親 | 4 | ホームヘルパー | 6 | た
その他 |
| | | | | | () |

とい
問19 まいにち せいかつ なか かいじょ しえん ひつよう かた き
毎日の生活の中で介助や支援が必要な方にお聞きします。

おも かいじょしゃ なや ふあん かが
主な介助者はどのような悩みや不安を抱えていますか。(〇はいくつでも)

- 1 かいじょ ひと た
介助してくれる人が足りない
- 2 なに とき かいじょ たの ひと
何かあった時に介助を頼める人がいない
- 3 ほか かぞく きょうりよく すく
他の家族の協力が少ない
- 4 しごと で
仕事に出られない
- 5 ちようきてき がいしゅつ
長期的な外出ができない
- 6 かいじょ しえん ほうほう
介助や支援の方法がわからない
- 7 きゅうよう じかん
休養やくつろぐ時間がない
- 8 しんたいてき ふたん おお
身体的な負担が大きい
- 9 けんこう ふあん
健康について不安がある
- 10 すいみん ふそく
睡眠が不足している
- 11 せいしんてき ふたん おお
精神的な負担が大きい
- 12 けいざいてき ふたん おお
経済的な負担が大きい
- 13 しゅうい ひと しょくば りかい
周囲の人や職場などの理解がない
- 14 きょうだい じ せわ じゅうぶん
きょうだい 兄の世話が十分にできない
- 15 とく なや ふあん
特に悩みや不安はない
- 16 その他 ()

3 相談や福祉の情報について

問20 あなたは、日常生活で困っていることがありますか。(〇はいくつでも)
(ご家族や支援者が回答する場合でも、ご本人(お子さん)の思いをご回答
ください)

- 1 健康状態に不安がある
- 2 障害のため、身の回りのことが十分できない
- 3 介助者に負担をかけている
- 4 外出が大変である
- 5 住まいに不便を感じている
- 6 災害時の避難に不安がある
- 7 緊急時の対応に不安がある
- 8 学校などの先生とうまくいかない
- 9 友だちとの関係がうまくいかない
- 10 障害や病気に対する周りの理解がない
- 11 困ったとき相談する相手がない
- 12 病気や障害を理解した上で診てもらえる診療所が近くにない
- 13 生活にお金がかかることに不安がある
- 14 将来に不安を感じている
- 15 特にない
- 16 その他()

とい かぞく かた こま そうだん あいて だれ
 問21 あなたやご家族の方が困ったときに相談する相手は誰ですか。
 (○はいくつでも)

- | | | | |
|----|--|----|-------------------------------------|
| 1 | 家族や親族
かぞく しんぞく | 11 | 障害福祉課の窓口
しょうがいふくしか まどぐち |
| 2 | 近所の人
きんじよ ひと | 12 | 障害福祉課以外の区の窓口
しょうがいふくしかいがい く まどぐち |
| 3 | 友人・知人
ゆうじん ちじん | 13 | 保健サービスセンター (保健師)
ほけん ほけんし |
| 4 | 学校の教職員
がっこう きょうしよくいん | 14 | 文京総合福祉センター
ぶんきょうそうごうふくし |
| 5 | 保育園・こども園・幼稚園
ほいくえん えん ようちえん
の教職員
きょうしよくいん | 15 | 子ども家庭支援センター
こ かにいしえん |
| 6 | 民生委員・児童委員
みんせいいいいん じどういいいん | 16 | 教育委員会・教育センター
きょういくいいいんかい きょういく |
| 7 | 障害等の当事者会や
しょうがいとう とうじしゃかい | 17 | 基幹相談支援センター
きかんそうだんしえん |
| 8 | 身体障害者相談員
しんたいしょうがいしゃそうだんいん
・知的障害者相談員
ちてきしょうがいしゃそうだんいん | 18 | 文京区社会福祉協議会
ぶんきょうくしゃかいふくしきょうぎかい |
| 9 | ヘルパー等福祉従事者
とうふくしじゅうじしゃ | 19 | 児童相談センター
じどうそうだん |
| 10 | 医療関係者 (医師・看護師・
いりょうかんけいしゃ いし かんごし
ソーシャルワーカー) | 20 | インターネット等の情報
とう じょうほう |
| | | 21 | 相談する相手はいない
そうだん あいて |
| | | 22 | その他
た |
| | | | () |

とい かぞく かた くやくしよ きがる そうだん
 問22 あなたやご家族の方は、区役所などに気軽に相談するためには、どのよう
 なことが必要だと思えますか。(○はいくつでも)

- | | | | |
|---|----------------------------|----|---|
| 1 | 電話やFAXでの相談
でんわ そうだん | 8 | 障害者 (児) や家族など同じ立場
しょうがいしゃ じ かぞく おな たちば
の人による相談
ひと そうだん |
| 2 | 電子メールでの相談
でんし そうだん | 9 | どんな相談にも対応できる総合
そうだん たいおう そうごう
窓口
まどぐち |
| 3 | 自宅を訪問する相談
じたく ほうもん そうだん | 10 | 相談窓口に関する情報提供
そうだんまどぐち かん じょうほうていきょう |
| 4 | 休日や夜間の相談
きゅうじつ やかん そうだん | 11 | プライバシーの遵守
じゆんしゆ |
| 5 | 専門性の高い相談
せんもんせい たか そうだん | 12 | 特にない
とく |
| 6 | 身近な地域での相談
みちか ちいき そうだん | 13 | その他
た |
| 7 | 定期的な相談
ていきてき そうだん | | () |

とい
問23 あなたやご家族の方は、障害に関する知識や福祉に関する情報を、主に
どこから得ていますか。(○は2つまで)

1 区の広報紙

2 区のホームページ

3 区の窓口

4 保健センター

5 テレビ・ラジオ

6 インターネット

7 新聞・書籍

8 障害等の当事者会や家族の会

9 医療機関

10 学校の教職員

11 通園施設の職員

12 知る方法がわからない

13 その他

()

4 教育・保育について

問24 あなたが主に通園・通学などを行っているところをお聞きします。
(○はひとつ)

A 小学校入学前

- | | |
|--------------|---------------------|
| 1 保育園 | 5 教育センター以外の障害児の療育施設 |
| 2 子ども園 | 6 通園・通所はしていない |
| 3 幼稚園 | 7 その他() |
| 4 文京総合福祉センター | |

→Aに当てはまる方は問25、問26へ

B 学校在学中

- | | |
|---------------------|--|
| 8 小学校の通常の学級 | |
| 9 小学校の通常の学級と通級指導学級 | |
| 10 小学校の特別支援学級 | |
| 11 特別支援学校の小学部 | |
| 12 中学校の通常の学級 | |
| 13 中学校の通常の学級と通級指導学級 | |
| 14 中学校の特別支援学級 | |
| 15 特別支援学校の中学部 | |
| 16 高等学校 | |
| 17 特別支援学校の高等部 | |
| 18 その他の学校() | |

→Bに当てはまる方は問27へ

C 義務教育終了後、通学はしていない

具体的に何をしていますか。

()

→Cに当てはまる方は問32へ

とい とい しょうがっこうにゆうがくまえ かいとう かた かぞく かた き
問25 問24 で「A 小学校入学前(1～7)」と回答した方のご家族の方にお聞きしま
す。

つうえんせいかつ こんご しんろとう こま しんばい
通園生活や今後の進路等で困っていることや心配していることはありま
すか。(○はいくつでも)

- 1 通園の送迎が大変
- 2 周囲の子どもとの関係が心配
- 3 教職員の指導の仕方が心配
- 4 本人の成長が心配
- 5 今後の進路について迷っている
- 6 子どもの将来に不安がある
- 7 保育や教育・療育に関する情報が少ない
- 8 療育・リハビリテーションの機会が少ない
- 9 費用など経済的な負担が大きい
- 10 特に困っていることや心配はない
- 11 その他 ()

とい とい しょうがっこうにゆうがくまえ かいとう かた かぞく かた き
問26 問24 で「A 小学校入学前(1～7)」と回答した方のご家族の方にお聞きしま
す。

しょうがっこう きょういくきかん きぼう
小学校はどの教育機関を希望しますか。(○はひとつ)

- 1 小学校の通常の学級
- 2 小学校の通常の学級と通級指導学級
- 3 小学校の特別支援学級
- 4 特別支援学校の小学部
- 5 わからない

とい すす くだ
→問28 へ進んで下さい。

問27 **問24** で「**B 学校在学中(8~18)**」と回答した方のご家族の方にお聞きします。

通学生活等で困っていることや心配していることはありますか。

(○はいくつでも)

- 1 通学の送迎が大変
- 2 周囲の子どもとの関係が心配
- 3 いじめについて心配
- 4 教職員の指導の仕方が心配
- 5 本人の成長が心配
- 6 今後の進路について迷っている
- 7 子どもの将来に不安がある
- 8 教育や療育に関する情報が少ない
- 9 療育・リハビリテーションの機会が少ない
- 10 費用など経済的な負担が大きい
- 11 特に困っていることや心配はない
- 12 その他()

→問28へ進んで下さい。

問28 **問24** で「**A 小学校入学前(1~7)**」または「**B 学校在学中(8~18)**」と回答した方のご家族の方にお聞きします。

放課後や長期休業中など、幼稚園や保育園、子ども園、学校等にいる以外の時間は、どのように過ごしていますか。(○はいくつでも)

- | | |
|----------------|--------------------------|
| 1 家族という | 8 児童発達支援、放課後等デイサービスを利用する |
| 2 友人、知人という | 9 習い事や塾へ行く |
| 3 一人である | 10 特になにもしていない |
| 4 ヘルパーなどと外出する | 11 その他 |
| 5 学童クラブへ行く | () |
| 6 放課後子ども広場に行く | |
| 7 タイムケア事業を利用する | |

とい とい しょうがっこうにゆうがくまえ がっこうざいがくちゅう
 問29 問24 で「A 小学校入学前(1～7)」または「B 学校在学中(8～18)」と
 かいとう かた かぞく かた き
 回答した方のご家族の方にお聞きします。

ほうかご ちょうききゅうぎょうちゅう ようちえん ほいくえん こ えん がっこうとう
 放課後や長期休業中など、幼稚園や保育園、子ども園、学校等にいる
 いがい じかん す きぼう
 以外の時間は、どのように過ごすことを希望していますか。

(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------------------------|--|
| 1 ちいき どうせだい こ あそ
地域の同世代の子どもと遊ばせたい | 7 じどうはったつしえん ほうかごとう
児童発達支援、放課後等デイサービスを利用したい |
| 2 がくどう りよう
学童クラブを利用したい | 8 とく
特にな |
| 3 ほうかごこ ひろば りよう
放課後子ども広場を利用したい | 9 その他 |
| 4 なら こと じゆく い
習い事や塾に行かせたい | () |
| 5 タイムケア事業を利用したい | |
| 6 ショートステイを利用したい | |

とい しょうがっこう しょうがくぶ ちゅうがっこう ちゅうがくぶ かよ かた かぞく かた き
 問30 小学校(小学部)、または中学校(中学部)に通っている方のご家族の方にお聞
 きします。

ちゅうがっこう ちゅうがくぶ そつぎょうご しんろ きぼう
 中学校(中学部)卒業後はどのような進路を希望しますか。

(○はひとつ)

- | | |
|--|----------------|
| 1 こうとうがっこう かよ
高等学校に通う | 5 しごと
仕事をする |
| 2 とくべつしえんがっこう こうとうぶ かよ
特別支援学校の高等部に通う | 6 わからない |
| 3 せんもんがっこう せんしゅうがっこう かよ
専門学校・専修学校に通う | 7 その他 |
| 4 しょうがいしゃむ にっちゅうかつどう かよ
障害者向けの日中活動に通う | () |

とい とうとうがっこう とくべつしえんがっこう こうとうぶ かよ かた き
問31 高等学校、または特別支援学校の高等部に通っている方にお聞きします。
 こうとうがっこう こうとうぶ そつぎょうご しんろ きぼう
 高等学校（高等部）卒業後はどのような進路を希望しますか。
 （〇はいくつでも）

※ この設問では、「ご本人の希望」と「保護者の方の希望」をそれぞれ伺います。

ほんにん きぼう
ご本人の希望

- 1 だいがく たんきだいがく かよ
大学や短期大学へ通う
- 2 せんもんがっこう せんしゅうがっこう かよ
専門学校や専修学校へ通う
- 3 しょくぎょうくねんがっこう かよ
職業訓練学校へ通う
- 4 きぎょうとう しゅうしょく いっぱんしゅうろう
企業等へ就職する（一般就労）
- 5 じぶん しごと じえいぎょう
自分で仕事をする（自営業など）
- 6 しゅうろういこうしえん しゅうろうけいぞくしえん じぎょうしょ かよ
就労移行支援や就労継続支援の事業所へ通う（わーくすここ・からなど）
- 7 じりつくねん せいかつくねん きのうくねん じぎょうしょ かよ
自立訓練（生活訓練・機能訓練）事業所へ通う
しかくしょうがいしゃせいかつしえん
（視覚障害者生活支援センターなど）
- 8 せいかつかいごじぎょうしょ かよ いえ
生活介護事業所へ通う（あゆみの家など）
- 9 わからない
- 10 その他（ ）

ほごしゃ かた きぼう
保護者の方の希望

- 1 だいがく たんきだいがく かよ
大学や短期大学へ通う
- 2 せんもんがっこう せんしゅうがっこう かよ
専門学校や専修学校へ通う
- 3 しょくぎょうくねんがっこう かよ
職業訓練学校へ通う
- 4 きぎょうとう しゅうしょく いっぱんしゅうろう
企業等へ就職する（一般就労）
- 5 じぶん しごと じえいぎょう
自分で仕事をする（自営業など）
- 6 しゅうろういこうしえん しゅうろうけいぞくしえん じぎょうしょ かよ
就労移行支援や就労継続支援の事業所へ通う（わーくすここ・からなど）
- 7 じりつくねん せいかつくねん きのうくねん じぎょうしょ かよ
自立訓練（生活訓練・機能訓練）事業所へ通う
しかくしょうがいしゃせいかつしえん
（視覚障害者生活支援センターなど）
- 8 せいかつかいごじぎょうしょ かよ いえ
生活介護事業所へ通う（あゆみの家など）
- 9 わからない
- 10 その他（ ）

とい 問32 ^{すべ かた き} 全ての方にお聞きします。

あなたは、^{きゆうじつ よゆう}休日や余裕のあるときに、どのように^す過ごしていますか。

(○はいくつでも)

1 ^{しゅみ がくしゅうかつどう} 趣味や学習活動

2 スポーツ

3 ^{かつどう} ボランティア活動

4 ^{ゆうじん ちじん あ} 友人・知人と会う

5 ^{えいが かんしょう} 映画などの鑑賞

6 ^{か もの い} 買い物に行く

7 ^{いんしょくてん い} 飲食店に行く

8 ^{どくしょ} 読書

9 ^{りょこう} 旅行

10 ^{せいねんきょうしつ} 青年教室

11 ^{いえ} 家でくつろぐ

12 ^{ちいき ぎょうじ さんか} 地域の行事に参加する

13 ^{きんじょ さんぽ} 近所の散歩

14 ^{とく なに} 特に何もしない

15 ^た その他

()

5 外出やバリアフリーについて

問33 あなたは、どのくらいの頻度で外出していますか。(〇はひとつ)

- 1 ほぼ毎日
2 週に3~4回
3 週に1~2回
4 月に1~3回
5 あまり外出しない

問34 あなたは、外出に関してどのようなことで困っていますか。
(〇はいくつでも)

- 1 歩道の段差や傾斜
2 建物の段差や階段
3 バスやタクシーの利用
4 駅構内の移動や乗り換え
5 券売機の利用
6 トイレの利用
7 疲れたときの休憩場所
8 自動車・自転車に危険を感じる
9 外出するのに支援が必要である
10 外出したくても介助者がいない
11 特にない
12 その他
()

問35 あなたは、住まいに関してどのような支援を必要としていますか。
(〇はいくつでも)

- 1 住宅改修の支援
① 段差解消 ② 風呂の改修 ③ トイレの改修 ④ 手すりの設置
⑤ その他()
- 2 家具転倒防止や耐震化など災害対策
3 公営住宅への優先入居の拡充
4 民間賃貸住宅の入居支援
5 家賃などの住宅費の補助
6 グループホームなどの整備
7 特にない
8 その他
()

とい 問36 あなたは、区が「こころのバリアフリー」を進めていくためにどのようなことに力を入れるべきだと思いますか。(〇はいくつでも)

- 1 障害や障害者の生活を伝えるパンフレットの発行
- 2 障害者作品展やイベントの開催
- 3 地域や学校等で交流の機会を増やすこと
- 4 地域や学校等でともに学び、ともに暮らすこと
- 5 学校や生涯学習での障害に関する教育や情報提供
- 6 障害についての講演会や疑似体験会の開催
- 7 障害者の一般就労の促進
- 8 特にない
- 9 その他()

「こころのバリアフリー」とは

障害に対する差別や偏見、誤解や理解不足などからくる「こころの障壁(バリア)」を無くし、社会の中で障害があることによる不利益を受けることなく、障害がある人もない人も共に生活できる社会を実現していくことです。

6 福祉サービスについて

問37 あなたは、次のようなサービスを利用していますか。また、今後利用したいと思いますか。既に利用しており、今後も利用したい方は「1」、「2」両方に○をつけてください。(○はいくつでも)

※ 問37でお伺いするサービスは、障害福祉に関するサービスです。

A 主に18歳未満の方が利用するサービス

(1) 児童福祉法に基づく支援等

サービス名	サービスの内容	回答はこちらに ↓		
		1 現在 利用している	2 今後 利用したい	3 利用 希望はない
① 児童発達支援	療育を必要とする障害児等が施設に通い、日常生活における基本的な動作の指導、集団生活への適応訓練等を行います。	1	2	3
② 医療型児童発達支援	肢体不自由があり、理学療法等の機能訓練や、医学的管理下での支援が必要な児童のための通所支援です。	1	2	3
③ 放課後等デイサービス	就学している障害児に、放課後や休校日に生活能力の訓練、社会交流機会を提供します。	1	2	3
④ 保育所等訪問支援	保育所等に通う障害児が集団生活に適應するために必要な専門的支援を提供します。	1	2	3
⑤ 障害児入所支援	福祉型障害児入所施設と医療型障害児入所施設の2種類。入所手続きは児童相談センターが窓口です。	1	2	3

(2) 其他の児童のための支援

サービス名	サービスの内容	↓ 回答はこちらに ↓		
		1 現在 利用している	2 今後 利用したい	3 利用 希望はない
① 日中一時 支援事業 (障害児等 タイムケア)	障害児の放課後及び夏休み等 の長期学校休校中の活動 場所を提供します。	1	2	3
② 在宅児等訪問 支援	障害児等の自宅を訪問し、遊 びや生活の指導、情報提供 を行います。	1	2	3
③ 障害幼児 一時保育	一時的に保育が必要なとき、障 害幼児等の保育を行います。	1	2	3

じどうき せいじんき りよう
B 児童期～成人期にかけて利用できるサービス

しょうがいふくし ほうもんけい
(3) 障害福祉サービス（訪問系）

サービス名	サービスの内容	かいとう ↓ 回答はこちらに ↓		
		1 現在利用 している	2 今後 利用したい	3 利用 希望はない
① 居宅介護 (ホームヘルプ)	自宅で身体介護・家事援助や 通院等介助を行います。	1	2	3
② 行動援護	行動障害のある方に、移動介護や 危険回避の援護などを行います。	1	2	3
③ 重度 障害者等 包括支援	常に介護を必要として、意思疎通 に著しい困難を有する 最重度の障害者に、包括的な サービスを提供します。	1	2	3
④ 同行援護	視覚障害者の外出に同行し、 移動の援護や移動に必要な 情報の提供をします。	1	2	3
⑤ 短期入所 (ショートステイ)	介護者が介護できないとき、短期間の 入所による介護を行います。	1	2	3

ほそうぐひ しきゅうとう
(4) 補装具費の支給等

サービス名	サービスの内容	かいとう ↓ 回答はこちらに ↓		
		1 現在 利用している	2 今後 利用したい	3 利用 希望はない
① 補装具費の 支給等	障害者の身体機能を補完する ために作成された補装具の費用 を支給します。	1	2	3

ちいきせいかつしえんじぎょう
 (5) 地域生活支援事業

サービス名	サービスの内容	かいどう ↓ 回答はこちらに ↓		
		1 現在 りよう 利用している	2 今後 りよう 利用したい	3 利用 きぼう 希望はない
① 相談支援事業	ちいき せいかつ しえん 地域生活を支援するための さまざま そうだん おう 様々な相談に応じます。	1	2	3
② 移動支援事業	しゃかいさんか いどう ひつよう 社会参加のための移動に必要 しえん おこな な支援をヘルパーが行います。	1	2	3
③ 日常生活 用具給付事業	にちじょうせいかつ ふくしやうぐ 日常生活における福祉用具の きゆうふ おこな 給付を行います。	1	2	3
④ 日中一時 支援事業 (日中ショート)	かそく かいご にっちゅう 家族が介護できない日中に、 じぎょうしょほんにん あす 事業所が本人を預かります。	1	2	3
⑤ 意思疎通支援 事業	しゅわつうやくしゃ ようやくひっきしゃとう 手話通訳者、要約筆記者等の はけん 派遣により、コミュニケーショ んを支援します。	1	2	3

(6) 医療に関する支援

サービス名	サービスの内容	↓ 回答はこちらに ↓		
		1 現在 利用している	2 今後 利用したい	3 利用 希望はない
① 歯科診療	専門の医療機関で診察を行います。	1	2	3
② 医療費助成	身体障害者手帳、愛の手帳所持者及び特定疾病の患者で該当する方が、医療保険で診察等を受けた場合、自己負担分の費用を助成します。	1	2	3
③ 自立支援医療	障害を軽減する医療(更生医療・育成医療・精神通院)を給付します。	1	2	3
④ 在宅難病患者一時入院事業	難病医療費等助成事業の対象の方で、介護者が一時的に介護できなくなった場合、東京都が委託している病院に短期間入院することができます。	1	2	3

にちじょうせいかつ
(7) 日常生活のサービス

サービス名	サービスの内容	かいどう ↓ 回答はこちらに ↓		
		1 現在 りよう 利用している	2 今後 りよう 利用したい	3 利用 きぼう 希望はない
① リフトタクシー	くるま じょう 車 いすやストレッチャーで 乗 しゃ うんこう 車できるタクシーを運行します。	1	2	3
② タクシー利用券	かし しょうがいしゃとう にちじょうせいかつ 下肢の障害者等で、日常生活を いとな ししょう かた 営むのに支障がある方にタクシー けん こうふ つ 券を交付します。リフト付きタクシーの よやく げいしゃ りようけん 予約、迎車、ストレッチャー利用券を べつ こうふ 別に交付します。	1	2	3
③ 自動車燃料費 助成	じどうしゃとう ねんりょうひ じよせい 自動車等の燃料費を助成します。	1	2	3
④ 心身障害者 理美容サービス	がいしゆつ こんなん かたとう りようし 外出が困難な方等に、理容師 とう じたく しゆっちょう ちょうはつ 等が自宅に出張して調髪 ひよう じよせい するための費用を助成します。	1	2	3
⑤ 介護人休養	じゅうどしんしんしょうがいしゃ じょうじかいご 重度心身障害者を常時介護 かた かいごにん はけん している方に、介護人を派遣し きゅうよう きかい ていきょう て休養の機会を提供します。	1	2	3
⑥ 紙おむつ費用 助成	じゅうどしんしんしょうがいしゃ かみ 重度心身障害者に、紙おむつ ひよう じよせい 費用を助成します。	1	2	3
⑦ 巡回入浴 サービス	ざいたく ね じゅうどしんしん 在宅で寝たきりの重度心身 しょうがいしゃ じゅんかいにゆうよくしゃ 障害者に、巡回入浴車 はけん にゆうよく きかい を派遣して、入浴の機会を ていきょう 提供します。	1	2	3
⑧ 災害時 要援護者登録 名簿への登録	さいがい はっせい じ じぶん み まち 災害発生時に自分の身を守るこ こんなん かたがた ほんにん もう で とが困難な方々を本人の申し出 じぜん はあく さいがい じ により事前に把握して、災害時に じんそく えんじょ おこな 迅速な援助を行います。	1	2	3

おも さいいじょう かた りょう
C 主に18歳以上の方が利用するサービス

しょうがいふくし
(8) 障害福祉サービス

	サービス名	サービスの内容	かいとう ↓ 回答はこちらに ↓		
			げんざい 1 現在 りょう 利用している	こんご 2 今後 りょう 利用したい	りょう 3 利用 きぼう 希望はない
訪問系	① 重度訪問介護	じゅうど しょうがいしゃ そうごうてき 重度の障害者に、総合的な かいご おこな 介護を行います。		2	3
日中活動系	② 生活介護	つね かいご ひつよう しょうがいしゃ しせつ 常に介護を必要とする障害者に施設 とう かいご かつどうきかい ていきょう 等で介護や活動機会を提供します。		2	3
	③ 療養介護	いりょう ひつよう しょうがいしゃ 医療を必要とする障害者に、 びょういん きのうくんれん かんご 病院などで機能訓練や看護・ かいご おこな 介護を行います。		2	3
	④ 自立訓練 (機能訓練・ 生活訓練)	じりつせいかつ しんたいきのう せいかつ 自立生活のため 身体機能や生活 のうりよくこうじょう くんれん おこな 能力向上のための訓練を行 います。		2	3
	⑤ 就労移行 支援	いっばんしゅうろう きぼう しょうがいしゃ いってい 一般就労を希望する障害者に一定 きかん しゅうろう くんれん おこな 期間、就労のための訓練を行います。		2	3
	⑥ 就労継続支援 (A型・雇用型)	しょうがいしゃ こようがた しゅうろう 障害者に雇用型の就労や せいさんかつどう きかい ていきょう 生産活動の機会を提供します。		2	3
	⑦ 就労継続支援 (B型・非雇用型)	しょうがいしゃ しゅうろう せいさんかつどう 障害者に就労や生産活動 きかい ていきょう の機会を提供します。		2	3
	居住系	⑧ 共同生活 援助 (グループホーム)	ちいきせいかつ ししょう しょうがいしゃ 地域生活に支障のない障害者が きょうどう せいかつ いとな じゅうきよ 共同生活を営む住居で、 にちじょうせいかつ えんじょ おこな 日常生活の援助を行います。		2
⑨ 施設入所支援		しょうがいしゃ しえんしせつ にゆうしょ 障害者支援施設に入所する しょうがいしゃ かいご しえん 障害者に、介護などの支援を ていきょう 提供します。		2	3

ちいきせいかつしえんじぎょう
(9) 地域生活支援事業

サービス名	サービスの内容	かいとう ↓ 回答はこちらに ↓		
		1 現在 りよう 利用している	2 今後 りよう 利用したい	3 利用 きぼう 希望はない
① ちいきかつどうしえん 地域活動支援 センター事業	ちいきしえん にっちゅう 地域支援センターで、日中 かつどう しえん 活動の支援を行います。		2	3
② せいかつ 生活サポート 事業	ひつよう おう かじ しえん 必要に応じて、家事などの支援 う を受けられます。		2	3
③ ふくし 福祉ホーム	ていがく りようきん きよしつとう ていぎょう 低額な料金で居室等を提供 するとともに、にちじょうせいかつ ひつよう 日常生活に必要な しえん おこな 支援を行います。		2	3
④ きょじゅう 居住サポート	ほしょうにん どう りゆう 保証人がいない等の理由で にゅうきよ こんなん かた にゅうきよ 入居が困難な方に、入居に ひつよう しえん おこな 必要な支援を行います。		2	3

しゅうろう かん しえん
(10) 就労に関する支援

サービス名	サービスの内容	かいとう ↓ 回答はこちらに ↓		
		1 現在 りよう 利用している	2 今後 りよう 利用したい	3 利用 きぼう 希望はない
① しょうがいしゃ 障害者 しゅうろうしえん 就労支援 じぎょう 事業	しょうがいしゃ いっぱんしゅうろう む 障害者の一般就労に向けた しえん しょくばていちゃく しえん 支援、職場定着への支援、 にちじょうせいかつ しえん せんもん 日常生活への支援などを専門 のコーディネーターにより実施 します。		2	3
② とくれいこがいしゃ 特例子会社へ しゅうろう の就労	じぎょうぬし きぎょう せつりつ 事業主（企業）が設立する しょうがいしゃ こよう とくべつ はいりよ 障害者の雇用に特別の配慮を こがいしゃ しゅうろう きぎょう した子会社での就労です。企業 ほうていこようりつ さんてい の法定雇用率に算定されます。		2	3

(11) その他

サービス名	サービスの内容	↓ 回答はこちらに ↓		
		1 現在 利用している	2 今後 利用したい	3 利用 希望はない
① 精神障害者 保健センター デイケア	グループでの活動を通じて生活 習慣や対人関係を築けるように なるための場の提供を行います。		2	3
② 成年後見 制度支援事業	判断能力が不十分で、自分の 財産や権利を守ることが困難な 方に対して援助を行います。		2	3
③ 地域福祉権利 擁護事業	障害などの理由で判断能力 が十分ではない方の金銭管理 やサービス利用などをお手伝い する制度です。		2	3
④ 区立障害者 福祉センター の事業	視覚障害者通所訓練、講座講 習会、入浴、給食、機能 訓練、言語機能訓練、相談支援 等を実施します。		2	3

問38 あなたには、サービス利用に関して困っていることがありますか。
(○はいくつでも)

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1 サービスに関する情報が少ない | 6 利用したいサービスが利用できない |
| 2 区役所での手続きが大変 | 7 利用者負担(自己負担)が大きい |
| 3 利用できる回数や日数が少ない | 8 特にない |
| 4 事業者との利用日等の調整が大変 | 9 その他 |
| 5 サービスの質が良くない | () |

しょうがいしゃ じ かた よ せいかつ じつげん しょうがいふくし りよう
障害者(児)の方のより良い生活を実現するため、障害福祉サービスを利用す
かた とうりようけいかく しょうがいじしえんりようけいかく つく
る方は「サービス等利用計画」や「障害児支援利用計画」を作ることとなりました。
じぶん かぞく く た
自分や家族がサービスを組み立てるセルフプランもあります。

● サービス等利用計画

しょうがいしゃそうごうしえんほう さだ しょうがいふくし りよう さい ひつよう ほんにん
障害者総合支援法が定めている障害福祉サービスを利用する際に必要な、ご本人のた
けいかく
めの計画です。

● 障害児支援利用計画

しょうがいじしえんりようけいかく
児童福祉法が定めている障害児向けサービスを利用する際に必要な、ご本人のための
けいかく
計画です。

ほんにん かぞく く してい う しょうがいじそうだんしえんじぎょうしょ そうだんしえんせんもんいん いらい
ご本人・ご家族から、区の指定を受けた障害児相談支援事業所の相談支援専門員に依頼
ほんにん かぞく きぼう せいかつ りよういこう もと けいかく さくせい
をして、ご本人・ご家族の希望する生活やサービスの利用意向に基づいた計画を、作成して
もらいます。

ほんにん じっさい りよう ばあい ていきょうじぎょうしょ
ご本人がサービスを実際に利用しようとする場合には、サービス提供事業所(ホームヘル
たんきにゆうしょ じどうはつたつしえんとう てはい ひつよう とうりようけいかく
パーや短期入所、児童発達支援等)の手配が必要になります。「サービス等利用計画」
しょうがいじしえんりようけいかく さくせい そうだんしえんせんもんいん ていきょうじぎょうしょ てはい
「障害児支援利用計画」を作成すると、相談支援専門員が、サービス提供事業所の手配
れんらくちょうせい おこな
や連絡調整を行います。

● セルフプラン

そうだんしえんせんもんいん いらい ほんにん かぞく けいかく さくせい
相談支援専門員に依頼せずに、ご本人・ご家族が計画を作成することもできます。サービ
ていきょうじぎょうしょ てはい かぞく おこな
ス提供事業所の手配は家族が行うことになります。

とい とい しょうがいふくし じどうふくしほう もと りよう
問39 問37にある障害福祉サービス・児童福祉法に基づくサービスを利用して
かた こんごりよう かた き とうりようけいかく しょうがいじ
いる方や今後利用したい方にお聞きします。サービス等利用計画・障害児
しえんりようけいかく さくせい すす
支援利用計画の作成について、どのように進めていきたいですか。

(○はひとつ)

- 1 きかんそうだんしえん しょくいん さくせい いらい
基幹相談支援センター職員に作成を依頼したい。
- 2 きょういく はったつしえん しょくいん さくせい いらい
教育センターの発達支援コーナーの職員に作成を依頼したい。
- 3 してい う みんかん そうだんしえんじぎょうしょ そうだんしえんせんもんいん さくせい いらい
指定を受けた民間の相談支援事業所の相談支援専門員に作成を依頼したい。
- 4 じぶん かぞく さくせい
セルフプランを自分や家族で作成したい。
- 5 つうしょせつ しょくいん ふくし ちしき みちか ひと しえん じぶん かぞく
通所施設の職員など福祉の知識のある身近な人が支援してくれたら、自分や家族
でセルフプランを作成したい。
- 6 くわ せつめい き そうだん
まず詳しい説明を聞くために、相談したい。
- 7 とうりようけいかく
サービス等利用計画もセルフプランもよくわからない。

7 収入・利用者負担について

とい 問40 あなたの世帯の年収額をお聞きします。税金等を差し引く前の額でお答えください。(○はひとつ)

- | | | | |
|---|-----------------|---|-------------------|
| 1 | 収入はない | 5 | 250万円以上～500万円未満 |
| 2 | 80万円未満 | 6 | 500万円以上～1,000万円未満 |
| 3 | 80万円以上～150万円未満 | 7 | 1,000万円以上 |
| 4 | 150万円以上～250万円未満 | | |

とい 問41 あなたは、利用者負担(自己負担)をどのように感じていますか。(○はひとつ)

- | | | | |
|---|------------|---|---------------|
| 1 | 非常に負担に感じる | 4 | 利用者負担は支払っていない |
| 2 | やや負担に感じる | 5 | サービスを利用していない |
| 3 | あまり負担に感じない | | |

8 さいがいたいさく 災害対策について

とい 問42 あなたやご家族の方が、地震などの災害が発生したときに困ることや不安
なことは何ですか。(〇はいくつでも)

- 1 さいがい じょうほう し ほうほう
災害の情報を 知る方法がない
- 2 たす もと ほうほう
助けを 求める方法がない
- 3 ちか たす ひと
近くに 助けてくれる人がいない
- 4 ひとり ひなん
一人では 避難できない
- 5 ひなんじょ せつび しょうがい たいおう ふあん
避難所の設備が 障害に 対応しているか不安
- 6 ひなんじょ ひつよう しえん う ふあん
避難所で 必要な支援が 受けられるか不安
- 7 ひなんじょ ほか ひと いっしょ す むすか
避難所で 他の人と 一緒に過ごすのが 難しい
- 8 くすり いりょうてき かくほ ふあん
薬や医療的ケアを 確保できるかどうか不安
- 9 いりょうき き でんげんかくほ しんぱい
医療機器の電源確保が 心配
- 10 とく
特にない
- 11 その他 ()

とい 問43 あなたやご家族の方は、災害に対してどのような備えをしていますか。
(〇はいくつでも)

- 1 ひごろ かぞく さいがいじ たいおう はな あ
日頃から 家族で 災害時の対応を 話し合っている
- 2 ひじょうじも た ひん ようい ひじょうしょくとう びちく
非常時持ち出し品の用意、非常食等の 備蓄をしている
- 3 しっぺいとう ひつよう くすり いりょうきかん れんらくさき そな
疾病等で 必要な薬や医療機関の連絡先などを 備えている
- 4 きんじょ ひと ちじんとう さいがい はっせい たす ねが
近所の人や知人等に、災害が発生したときの助けを お願いしている
- 5 ふんきょうく さいがい じょうえんごしゃとうろくめいぼ とうろく
文京区の「災害時要援護者登録名簿」に 登録している
- 6 とく
特にない
- 7 その他 ()

9 将来について

とい しょうらい せいかつ きぼう
 問44 あなたは将来、どのような生活を希望しますか。(○はひとつ)

- | | |
|--------------------------------|--|
| 1 ちいき どくりつ せいかつ
地域で独立して生活する | 4 しょうがいしゃ にゅうしょせつ にゅうしょ
障害者の入所施設に入所する |
| 2 おや しんぞく せいかつ
親や親族のもとで生活する | 5 わからない |
| 3 グループホームなどに入居する
にゅうきょ | 6 その他
() |

とい ちいき あんしん く しさく じゅうよう
 問45 あなたが地域で安心して暮らしていくためには、どのような施策が重要
 おも
 だと思えますか。(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------------------------|--|
| 1 しょうがい たい りかい そくしん
障害に対する理解の促進 | 12 にゅうしょせつ じゅうじつ
入所施設の充実 |
| 2 いりょう じゅうじつ
医療サービスの充実 | 13 しょうがいしゃむ す かくほ
障害者向けの住まいの確保 |
| 3 きょういく いくせい じゅうじつ
教育・育成の充実 | 14 たてもん どうろ か
建物・道路などのバリアフリー化 |
| 4 こよう しゅうろうしえん じゅうじつ
雇用・就労支援の充実 | 15 とうじしゃどうし しえん しく
当事者同士で支援しあえる仕組み
づくり |
| 5 そうだんしえんたいせい じゅうじつ
相談支援体制の充実 | 16 しゅみ かつどう じゅうじつ
趣味やスポーツ活動の充実 |
| 6 ほうもんけい じゅうじつ
訪問系サービスの充実 | 17 けいざいてきしえん じゅうじつ
経済的支援の充実 |
| 7 にちゅうかつどうけい じゅうじつ
日中活動系サービスの充実 | 18 さいがいじしえん じゅうじつ
災害時支援の充実 |
| 8 たんきにゅうしょ じゅうじつ
短期入所の充実 | 19 とく
特にない |
| 9 いしそつうしえん じゅうじつ
意思疎通支援の充実 | 20 た
その他
() |
| 10 ふくしきき ほそうぐ じゅうじつ
福祉機器・補装具などの充実 | |
| 11 グループホームなどの整備
せいび | |

じゆういけん
10 自由意見

とい 問46 く しょうがいじ しゃ しさく かん いけん ようぼう
区の障害児（者）施策に関して、ご意見・ご要望などがありましたら、ご
じゆう か
自由にお書きください。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

か いけん ようぼう こべつ こた けいかくさくてい さい
※ お書きいただいたご意見・ご要望に、個別にお答えすることはできかねますが、計画策定の際の
さんこう
参考にさせていただきます。

しつもん いじょう お
質問は以上で終わりです。

たび ちょうさ きょうりょく まこと
この度は調査にご協力いただき、誠にありがとうございました。

へいせい ねん がつ にち どうふう へんしんようふうとう かいとう
平成28年〇月〇日(〇)までに、同封の「返信用封筒」に、ご回答いた
だいたこの調査票を入れて、ポストに投函してください。

ふうとう きって は ひつよう
封筒に切手を貼る必要はありません。

こじんじょうほうほご かんてん ちょうさひょう ふうとう じゅうしょ なまえ
また、個人情報保護の観点から、調査票や封筒に、ご住所お名前を
か ねが
お書きにならないよう、お願いします。

区民の生活のニーズに関する調査

日頃から、文京区の福祉行政にご理解ご協力をいただき、ありがとうございます。

文京区では、皆様の生活実態や意向を把握して、福祉施策を計画的に進めていくための基礎資料とするために、調査を実施します。

この調査票は、文京区内の指定障害サービス事業者と特例子会社を対象としています。

ご回答いただいた内容は、統計的に集計・分析して、報告書として発行するとともに文京区公式ホームページでもお知らせします。調査の結果については障害者計画（平成 30 年度から平成 32 年度まで）策定の参考にさせていただきます。

任意で事業所名等記入をお願いしていますが、アンケートの回答内容について目的以外に利用することはありません。この調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

平成 28 年 10 月

文京区福祉部障害福祉課

平成 28 年〇月〇日（〇）までに、ポストに投函してください
同封の「返信用封筒」に、回答を書き入れたこの調査票を入れて、ポストに投函してください。切手を貼る必要はありません。

問合せ先（土曜・日曜・祝日を除く、午前 8 時 30 分から午後 5 時まで）

福祉部 障害福祉課 障害福祉係 Tel 03(5803)1211、Fax 03(5803)1352

〒112-8555 文京区春日 1-16-21 文京シビックセンター9 階

- 回答は、この調査票に直接書いてください。
- 質問によっては、一部の方のみに回答していただくものもあります。
- 回答は、あてはまる番号に○印をつけてください。
- 回答が「その他」になる場合は、()内にその内容を書いてください。
- 障害者を対象としたサービスについての調査ですので、介護保険サービスは含めないでください。

差し支えなければ、事業所名とご担当者様のお名前、連絡先の電話番号をお書き下さい。

事業所名	
ご担当者様	
電話番号	

※ 空欄のままでもかまいません。

問3 貴事業所で提供している障害福祉サービス、児童福祉法に基づく障害児サービス等をお聞きします。(〇はいくつでも)

※ 介護保険サービスは含めないでください。

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1 居宅介護 | 16 地域相談支援 |
| 2 重度訪問介護 | (地域移行支援・地域定着支援) |
| 3 行動援護 | 17 計画相談支援 |
| 4 重度障害者等包括支援 | (サービス等利用計画・モニタリング) |
| 5 同行援護 | 18 地域活動支援センター事業 |
| 6 短期入所 | 19 移動支援事業 |
| 7 生活介護 | 20 日中一時支援事業 |
| 8 療養介護 | 21 生活サポート事業 |
| 9 自立訓練 | 22 児童発達支援 |
| 10 就労移行支援 | 23 医療型児童発達支援 |
| 11 就労継続支援(A型) | 24 放課後等デイサービス |
| 12 就労継続支援(B型) | 25 保育所等訪問支援 |
| 13 共同生活援助(グループホーム) | 26 障害児相談支援 |
| 14 共同生活介護(ケアホーム) | 27 特例子会社 |
| 15 施設入所支援 | 28 その他 |
| | () |

問4 貴事業所が事業を展開しているエリア(サービス利用対象者がお住まいの範囲)をお答えください。(〇はいくつでも)

- 1 文京区内の一部(地域)
- 2 文京区内全域
- 3 23区内(地域)
- 4 東京都内(地域)
- 5 首都圏(地域)
- 6 その他()

問5 貴事業所でサービスを提供している利用者数をお聞きします。
障害別にお答えください。
重複障害の方については主たる障害についてご回答ください。

障害の種類	人数
身体障害	人
知的障害	人
精神障害	人
発達障害	人
高次脳機能障害	人
難病	人

問6 貴事業所の平成27年度の事業の収支をお聞きします。(○はひとつ)

- | | | |
|-------------|------------|---------|
| 1 黒字だった | 3 やや赤字だった | 5 わからない |
| 2 ほぼ収支が均衡した | 4 大幅な赤字だった | |

問7 貴事業所を経営していく上で課題となっていることは何ですか。

(〇はいくつでも)

- 1 職員の確保が難しい
- 2 職員の待遇改善ができない
- 3 職員の資質向上が難しい
- 4 事務作業量が多い
- 5 施設・設備の改善が難しい
- 6 制度改正などへの対応が難しい
- 7 収益の確保が困難
- 8 運転資金の調達が難しい
- 9 他の事業者との連携が難しい
- 10 行政との連携が難しい
- 11 地域の理解を得るのが難しい
- 12 その他 ()

2 職員について

問8 貴事業所の職員数をお聞きします。

職 員	人 数
常勤職員	人
非常勤職員	人

問9 貴事業所の業務量に対して、職員の充足状況（人手）はいかがですか。

（○はひとつ）

- | | |
|------------|-------------|
| 1 十分である | 3 非常に不足している |
| 2 やや不足している | 4 わからない |

問10 貴事業所では、人材確保のための取り組みをしていますか。

（○はいくつでも）

- 1 求人誌などに人材広告を掲載した
- 2 インターネットの求人サイトを利用した
- 3 人材募集のチラシを配布した
- 4 ハローワークを通じて募集した
- 5 福祉専門学校等で求人を行った
- 6 知人経由・人づてで探した
- 7 ボランティアを受け入れた
- 8 その他（)

問 11 貴事業所では、人材育成のための取り組みをしていますか。

(○はいくつでも)

- 1 法人内で研修等を実施
- 2 外部団体が実施する研修等へ参加
- 3 都や区が実施する研修等へ参加
- 4 職員の自主学習や資格取得への支援
- 5 日常業務が大変で研修等へ参加している余裕はない
- 6 その他 ()

問 12 貴事業所の職員の方は、どのようなことで困っていますか。

(○はいくつでも)

- 1 勤務時間が長い
- 2 体力的にきつい
- 3 精神的にきつい
- 4 収入が少ない
- 5 能力向上の機会が少ない
- 6 キャリアアップが難しい
- 7 利用者や家族への対応が難しい
- 8 他の関係者との連携が十分取れない
- 9 必要な事務作業が多い
- 10 特にない
- 11 その他 ()

3 サービス提供について

問 13 貴事業所でサービスを提供する上で、課題となっていることは何ですか。
(○はいくつでも)

- 1 量的に、利用者の希望通り提供できていない
- 2 質的に、利用者の希望通り提供できていない
- 3 契約やサービス内容についての説明が十分できていない
- 4 利用者や家族とのコミュニケーションが難しい
- 5 困難事例への対応が難しい
- 6 休日や夜間の対応が難しい
- 7 変更やキャンセルが多い
- 8 苦情やトラブルが多い
- 9 その他()

問 14 貴事業所では、サービス利用について、利用者やご家族の方からどのような相談や苦情を受けることがありますか。(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1 利用できるサービスがわかりにくい | 6 利用したいサービスが利用できない |
| 2 区役所での手続きが大変 | 7 利用者負担が大きい |
| 3 利用できる回数や日数が少ない | 8 病状等に関する相談 |
| 4 利用日などが希望通りにならない | 9 特にない |
| 5 サービスの質が良くない | 10 その他 |
- ()

問 15 貴事業所では、サービス向上のためにどのようなことに取り組んでいますか。(〇はいくつでも)

- 1 困難事例のケース検討会などの開催
- 2 事業者独自の評価
- 3 利用者による評価
- 4 第三者機関の評価
- 5 専門職の配置
- 6 サービス提供マニュアルの作成
- 7 緊急時マニュアルの作成
- 8 虐待防止マニュアルの作成
- 9 事故防止対策
- 10 感染症対策
- 11 利用者への説明の徹底
- 12 苦情や相談の受付体制の整備
- 13 特にない
- 14 その他()

問 16 問 15 で「5 専門職の配置」を選択された事業所にお聞きします。

貴事業所で、配置している専門職について、職種名と雇用形態についてご記入ください。

例)	看護師	常勤
	精神保健福祉士	非常勤
	医師	嘱託

職種名

雇用形態

()	()
()	()
()	()

問 17 貴事業所では、今後新規に障害福祉サービス等への参入を検討していますか。(〇はいくつでも)

※ 介護保険サービス等は含めないでください。

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1 居宅介護 | 16 地域相談支援 |
| 2 重度訪問介護 | (地域移行支援・地域定着支援) |
| 3 行動援護 | 17 計画相談支援 |
| 4 重度障害者等包括支援 | (サービス等利用計画・モニタリング) |
| 5 同行援護 | 18 地域活動支援センター事業 |
| 6 短期入所 | 20 日中一時支援事業 |
| 7 生活介護 | 21 生活サポート事業 |
| 8 療養介護 | 22 児童発達支援 |
| 9 自立訓練(機能訓練・生活訓練) | 23 医療型児童発達支援 |
| 10 就労移行支援 | 24 放課後等デイサービス |
| 11 就労継続支援(A型) | 25 保育所等訪問支援 |
| 12 就労継続支援(B型) | 26 障害児相談支援 |
| 13 共同生活援助(グループホーム) | 27 特例子会社 |
| 14 共同生活介護(ケアホーム) | 28 その他 |
| 15 施設入所支援 | () |

平成24年から、サービス等利用計画の作成やモニタリング等の計画相談支援を行う指定特定相談支援事業所の指定が始まりました。

※ 指定特定相談支援事業所については、14 ページをご覧ください。

問 18 貴事業所は、指定特定相談支援事業所に指定されていますか。

(○はひとつ)

- 1 すでに指定されている
- 2 今後指定をとる予定である
- 3 指定をとる予定はない

問 19 指定をとる予定はない場合、その理由をお答えください。

(○はいくつでも)

- | | |
|----------------|---------------|
| 1 職員体制が整わない | 5 事業所の確保ができない |
| 2 相談支援専門員がいない | 6 収益性の確保ができない |
| 3 指定の取り方がわからない | 7 その他 |
| 4 資金の調達ができない | () |

問 20 指定特定相談支援事業所についてご意見をお書きください。

[]

平成24年から、地域移行支援・地域定着支援等の地域相談支援を行う事業所として指定一般相談支援事業所指定が始まりました。

※ 指定一般相談支援事業所については 14 ページをご覧ください。

問 21 貴事業所は、指定一般相談支援事業所に指定されていますか。

(○はひとつ)

- 1 すでに指定されている
- 2 今後指定をとる予定である
- 3 指定をとる予定はない

問 22 指定をとる予定はない場合、その理由をお答えください。

(○はいくつでも)

- | | |
|----------------|---------------|
| 1 職員体制が整わない | 5 事業所の確保ができない |
| 2 相談支援専門員がいない | 6 収益性の確保ができない |
| 3 指定の取り方がわからない | 7 その他 |
| 4 資金の調達ができない | () |

問 23 指定一般相談支援事業所についてご意見をお書きください。

()

● 指定特定相談支援事業所 ・ 指定障害児相談支援事業所

指定特定相談支援事業所は計画相談支援を行う事業所で、サービス等利用計画の作成や計画のモニタリングを行います。

指定障害児相談支援事業所は障害児相談支援を行う事業所で、児童福祉法に基づく障害児支援利用計画の作成やモニタリングを行います。

いずれも相談支援専門員の配置と専用の相談室が必要です。区市町村が指定します。

※ 平成 24 年厚生労働省令第 28 号 参照

※ 平成 24 年厚生労働省令第 29 号 参照

● 指定一般相談支援事業所

指定一般相談支援事業所は地域相談支援(地域移行支援・地域定着支援)を行う事業所です。地域移行支援では、障害者支援施設入所中の障害者や精神科病院入院中の精神障害のある方々に対し、退所・退院した後の住居探しや地域生活に移行するための支援を行います。地域定着支援では、施設や病院を出て単身生活を始める方々に対し、緊急事態が生じた際の相談や緊急訪問を行います。相談支援専門員の配置と専用の相談室が必要です。都道府県が指定します。

※ 平成 24 年厚生労働省令第 27 号 参照

問 24 新規サービスに参入する上で課題となることは何ですか。参入の予定がない事業所の方も、参入を想定した場合の課題をお答えください。

(○はいくつでも)

- 1 新たな職員の確保
- 2 障害に対応できる職員の能力育成
- 3 新規サービスのノウハウ獲得
- 4 参入資金の調達
- 5 施設や事業所の確保
- 6 収益性の確保
- 7 特にない
- 8 その他()

問 25 貴事業所では、今後の障害者施策について、どのようなことを期待していますか。(○はいくつでも)

- 1 利用者負担の軽減
- 2 自立支援給付費の見直し
- 3 地域生活基盤の充実のための方策
- 4 一般就労の促進のための方策
- 5 福祉的就労における工賃向上
- 6 福祉人材の確保のための方策
- 7 事務手続きの簡素化
- 8 障害程度区分の見直し
- 9 特にない
- 10 その他()

